

平成27年度文部科学省委託事業

「成長分野等における中核的専門人材養成の戦略的推進事業」

保育分野における中核的専門人材養成等の戦略的推進による

潜在保育士の就職・再就職および長期就労支援事業

成果報告書

平成28年3月

学校法人三幸学園

東京こども専門学校

「成果報告書」刊行にあたって

実施委員長 昼間 一彦

平成 27 年度の文部科学省委託事業である「保育分野における中核的専門人材養成等の戦略的推進による潜在保育士の就職・再就職および長期就労支援事業」の成果報告書をお届けいたします。

昨年度に引き続き、事業実施にあたり多方面の方々より多くの貴重なご示唆を賜りましたこと、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

昨年 1 月に厚生労働省が打ち出した「保育士確保プラン」において、有資格者の再就職支援が施策の柱の一つとして示されているところですが、私どもは今年度も昨年度と同様、潜在保育士の顕在化を目的とし、本事業に取り組んで参りました。事業の最終成果目標として、潜在保育士 60 名の顕在化を掲げ、昨年度提供を開始した eラーニングの拡充、昨年度は設計段階であった保育者コミュニティおよび保育事業者ネットワークの製作に努めてまいりました。その結果、各サービスの提供を目的としたコミュニティサイト「ももいく」を立ち上げた次第です。「ももいく」は「ももいくゼミ」「ももいくナビ」「ももいくジョブ」の 3 つのサイトから構成されています。「ももいくゼミ」は、1 ユニット 5 分ほどの eラーニングを 20 章 (61 ユニット) 提供するサイトです。昨年度のモニター調査を踏まえ、受講の所要時間を短くするとともに、受講者が受身にならないようクイズ形式を導入する、ポイントが伝わるよう各ユニットにまとめを設定するといった改善を施しました。「ももいくナビ」は、潜在保育士の関心喚起を第一のねらいとした保育情報サイトです。復職に向けたコラム形式の情報提供だけでなく、手作りおもちゃの作り方、イラスト等実際に保育現場で活かすことの出来る情報を提供することで業務負担への不安感を取り除くことを目的としています。「ももいくジョブ」は、自主事業として取組んだ復職支援サイトです。昨年度潜在保育士を対象として行ったアンケートにおいて、職場へ求めることとして「就業形態が選べる」という回答が多かった点に着目し、様々な就業形態の求人を提供するとともに、「ピアノスキル不問」等潜在保育士目線でのカテゴリ検索を可能とし、利用のしやすさと共に就業先とのミスマッチ回避を目指しました。

本報告書でご報告するこれらの成果物は、潜在保育士のみならず保育士に興味をもつ全ての方々が、進路検討、資格取得に向けた学習、就職活動、就業と様々な場面で利用いただけるサービスとなりました。この成果が、今後、保育業界において一人でも多くの方にご活用いただければ望外の喜びとするところです。

構成機関

	構成機関（学校・団体・機関等）の名称	役割等	都道府県名
1	東京未来大学	開発・実証	東京都
2	小田原短期大学	開発・実証	神奈川県
3	札幌医療秘書福祉専門学校	実証	北海道
4	札幌こども専門学校	実証	北海道
5	札幌リゾート&スポーツ専門学校	実証	北海道
6	仙台医療秘書福祉専門学校	実証	宮城県
7	仙台こども専門学校	実証	宮城県
8	仙台リゾート&スポーツ専門学校	実証	宮城県
9	横浜こども専門学校	実証	神奈川県
10	横浜リゾート&スポーツ専門学校	実証	神奈川県
11	東京医療秘書福祉専門学校	実証	東京都
12	東京こども専門学校	実証	東京都
13	東京リゾート&スポーツ専門学校	実証	東京都
14	東京未来大学福祉保育専門学校	実証	東京都
15	大宮こども専門学校	実証	埼玉県
16	千葉医療秘書こども専門学校	実証	千葉県
17	名古屋医療秘書福祉専門学校	実証	愛知県
18	名古屋こども専門学校	実証	愛知県
19	名古屋リゾート&スポーツ専門学校	実証	愛知県
20	大阪医療秘書福祉専門学校	実証	大阪府
21	大阪こども専門学校	実証	大阪府
22	大阪リゾート&スポーツ専門学校	実証	大阪府
23	広島医療秘書こども専門学校	実証	広島県
24	福岡医療秘書福祉専門学校	実証	福岡県
25	福岡こども専門学校	実証	福岡県
26	福岡リゾート&スポーツ専門学校	実証	福岡県
27	認可保育園 こころの保育園	実証	東京都
28	認可保育園 ぼけっとランド 【9園】	実証	東京都・千葉県
29	東京都認証保育園 ぼけっとランド 【21園】	実証	東京都
30	認可外保育施設 キッズ大陸 【2園】	実証	埼玉県・神奈川県
31	高崎健康福祉大学	開発	群馬県
32	株式会社 日本教育クリエイト	開発	東京都

33	株式会社 プロシーズ	開発・実証	大阪府
34	株式会社 スパインラボ	開発	東京都

事業責任者

氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
昼間 一彦	学校法人 三幸学園 理事長		東京都

事務局

氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
西條 康介	学校法人三幸学園 事業開発室 室長	総括	東京都
太田 早紀	学校法人三幸学園 事業開発室	総括・編集	東京都

実施委員

氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
昼間 一彦	学校法人三幸学園 理事長	総括	東京都
高橋 夕子	東京こども専門学校 マネージャー	開発・実証	東京都
三浦 正江	横浜こども専門学校 マネージャー	開発・実証	神奈川県
小沼 肇	小田原短期大学 学長	開発・実証	神奈川県
吉田 眞理	小田原短期大学 保育学科 学科長	開発・実証	神奈川県
藤後 悦子	東京未来大学 こども心理学部 准教授	開発・実証	東京都
高梨 瑠子	高崎健康福祉大学 人間発達学部 教授	開発	群馬県
伊瀬 玲奈	和洋女子大学 こども発達学類 助教	開発	千葉県
野田 万起子	一般社団法人日本展示会協会 理事 女性の活躍推進委員会 委員長	開発	東京都
大川 正裕	ぽけっとランド支援グループ マネージャー	開発・実証	東京都
藁科 幸江	ぽけっとランドひばりヶ丘 園長	開発・実証	東京都
西川 修平	株式会社 プロシーズ シードマネージャー	開発・実証	東京都
池辺 直樹	株式会社 プロシーズ チームリーダー	開発・実証	東京都
岩崎 将史	株式会社 日本教育クリエイト マネージャー	開発	東京都

分科会①「研修プログラム開発・検証」

氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
吉田 眞理	小田原短期大学 保育学科 学科長	開発・実証	神奈川県
宮川 萬寿美	小田原短期大学 保育学科 准教授	開発・実証	神奈川県
高梨 珪子	高崎健康福祉大学 人間発達学部 教授	開発	群馬県
藤後 悦子	東京未来大学 こども心理学部 准教授	開発・実証	東京都
伊瀬 玲奈	和洋女子大学 こども発達学類 助教	開発	千葉県
高橋 夕子	東京こども専門学校 マネージャー	開発・実証	東京都
藁科 幸江	ぽけっとランドひばりヶ丘 園長	開発・実証	東京都
池辺 直樹	株式会社 プロシーズ チームリーダー	開発・実証	東京都
西條 康介	学校法人三幸学園 事業開発室 室長	総括	東京都
太田 早紀	学校法人三幸学園 事業開発室	総括	東京都

分科会②「保育士資格保持者向けサービスの構築・運営」

氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
高橋 夕子	東京こども専門学校 マネージャー	開発・実証	東京都
三浦 正江	横浜こども専門学校 マネージャー	開発・実証	神奈川県
中西 美歩	株式会社 プロシーズ チームリーダー	開発	東京都
小池 義則	株式会社 スパインラボ 代表取締役	開発	東京都
西條 康介	学校法人三幸学園 事業開発室 室長	総括	東京都
太田 早紀	学校法人三幸学園 事業開発室	総括	東京都

分科会③「復職支援サービスの構築・運営」

氏名	所属・職名	役割等	都道府県名
大川 正裕	ぽけっとランド支援グループ マネージャー	開発	東京都
岩崎 将史	株式会社 日本教育クリエイト マネージャー	開発	東京都
伊藤 義兼	株式会社 日本教育クリエイト マネージャー	開発	東京都
青柳 武史	株式会社 日本教育クリエイト プロデューサー	開発	東京都
中西 美歩	株式会社 プロシーズ チームリーダー	開発	東京都
小池 義則	株式会社 スパインラボ 代表取締役	開発	東京都
西條 康介	学校法人三幸学園 事業開発室 室長	総括	東京都
太田 早紀	学校法人三幸学園 事業開発室	総括	東京都

【目次】

事業概要	1
I. 平成27年度事業実施概要	2
II. 活動内容	3
III. 事業実施体制	4
各分科会報告	5
I. 分科会①「研修プログラム開発・検証」報告	7
1.1 分科会①概要	7
(1)平成26年度研修プログラムの検証結果を受けて	7
(2)平成27年度研修プログラム作成の方針	8
(3)研修プログラムの改善点	9
1.2 研修プログラム作成	10
(1)研修プログラム内容の概要	10
(2)eラーニングシステムの概要	15
(3)eラーニング学習の流れとシステムの仕様について	17
(4)eラーニング教材制作の製作過程	15
1.3 実証	27
(1)実証実施の概要	27
(2)研修評価	29
II. 分科会②「保育士資格保持者向けサービスの構築・運営」	37
1.1 分科会②概要	37
1.2 保育士資格保持者向けサービス作成・運用	38
(1)サービスサイト企画案	38
(2)サービスサイトを通じ提供するコンテンツ	38
(3)サービスサイトの仕様について	39
(4)サービスサイト利用状況	43
1.3 実証	45
(1)実証実施の概要	45
(2)サービスサイト評価	48

Ⅲ. 分科会③「復職支援サービスの構築・運営」	56
1.1 分科会③概要	56
1.2 復職支援サービス作成	56
(1) サービスサイト企画案	56
(2) サービスサイトの仕様について	57
(3) サービスサイトを通じ提供するコンテンツ	65
(4) サービスサイト利用状況	67
事業成果	71
女性の学び直しプログラムポータルサイトについて	72
成果報告会当日資料	73

事業概要

I. 平成 27 年度事業実施概要

「保育士不足の解消」並びに「女性の学び直し」ひいては「女性の社会進出」を目的とし、潜在保育士の保育士としての就業促進に向け、研修プログラムの「開発」、加えて復職支援サービスの「開発」「運営」を行う。合わせて、昨年度事業の調査結果として必要性が感じられた「現役保育士の長期就労サポート」を二次的な目的とし、保育者向け支援サイトの「開発」を行う。

(1) 研修プログラム開発・検証

保育士資格有資格者の 7 割に当たる約 60 万人が、資格は所持していても実際に現場で働いていない「潜在保育士」であることから、昨年度は潜在保育士の顕在化を目的とし、就業支援を行うための e ラーニング研修作成を行った。昨年度の実証結果をふまえ、より多くの保育士資格保持者に活用してもらえる教材となるよう再度研修を作成・実証した。

(2) 保育者向けサービスの構築・運営

平成 26 年度の事業では、研修プログラムの完成、及びそれを配信できるコミュニティの作成、次年度のコミュニティ構想までを実施した。今年度は構想したコミュニティ設計に基づき、潜在保育士が復職への興味を示すきっかけとなる、関心喚起を目的としたサイトを作成・運営した。さらに、「研修プログラム開発・検証」を担うチームと連携し、関心喚起サイトから意欲を高め e ラーニング受講へ進むよう動線を設けた。

(3) 復職支援サービスの構築・運営

保育事業者から得た求人を潜在保育士に提供するだけでなく、復職にフォーカスした情報を提供するサービスを作成・運営した。例えば、潜在保育士が復職にあたり必要とする条件を限定した求人提供を可能とし、また復職にあたっての不安や悩みを解消するためのオンラインキャリアカウンセリング機能を設けた。なお、復職支援サイトの製作に関しては、学校法人三幸学園の自主事業として実施をした。

※ (1) ～ (3) の事業成果を発表する場として、平成 28 年 1 月 25 日 (月) に東京未来大学にて成果報告会を実施した。当日資料を報告書巻末に掲載する。

Ⅱ. 活動内容

「Ⅰ. 事業計画の概要」で述べた3分野において、今年度実施した具体的活動内容は以下の通りである。

(1) 研修プログラムの改良・提供

昨年度作成したeラーニング研修7本(6分野+オリエンテーション)の実証結果を受け、改善箇所としてあがった内容を検討、研修の形式・分野から再考し作成を行った。研修の具体的な改善点は、「各分科会報告」分科会①報告部分にて後述する。

平成27年11月1日、「ももいくゼミ」というeラーニング学習サイトを立ち上げ、改良した研修プログラムを無料にて一般公開した。

(2) 研修プログラムの実証

昨年製作した研修プログラムを改良し、一般への無料提供と併せて実証を行った。実証は分科会①「研修プログラム開発・検証」が主に行い、対象は三幸学園内部保育士養成校在校生・保育士資格を保持している教員・保育施設園長・主任・保育士内定者200名(内、回答者166名)であった。

(3) 保育情報サイトの構築・運営

潜在保育士の興味・関心の喚起を主な目的とし、「ももいく」ナビという保育情報サイトを製作・運営した。一般への公開は「ももいくゼミ」「ももいくジョブ」同様に平成27年11月1日であった。サイトの具体的な内容に関しては、「各分科会報告」分科会②報告部分にて後述する。

(4) 保育情報サイトの実証

保育情報サイト「ももいくナビ」の一般公開と併せ、サイトの実証を行った。実証は分科会②「保育士資格保持者向けサービスの構築・運営」が主に行い、対象は三幸学園内部保育士養成校在校生・保育士資格を保持している教員・保育施設園長・主任・保育士内定者200名(内、回答者150名)であった。

(5) 復職支援サイトの構築・運営

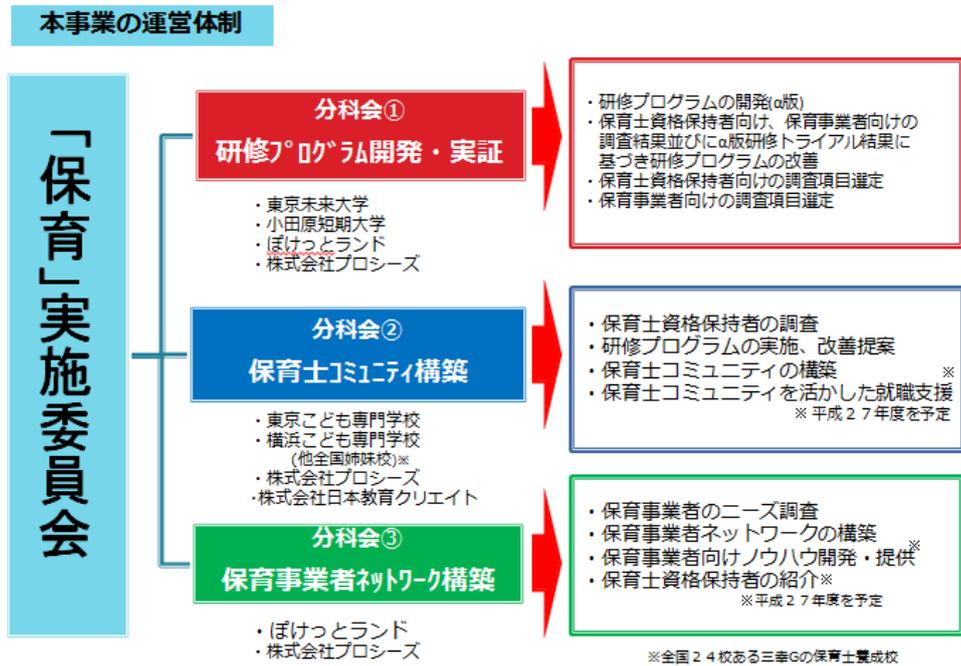
潜在保育士を実際に就業させることを目的とし、「ももいくジョブ」という復職支援サイトを製作・運営した。一般への公開は平成27年11月1日であった。様々な雇用形態の求人情報を提供するだけでなく、復職に向けたキャリア相談窓口の設置・昨年度の保育士資格保持者対象アンケートの結果公開等を行った。サイトの具体的な内容に関しては、「各分科会報告」分科会③報告部分にて後述する。

III. 事業実施体制

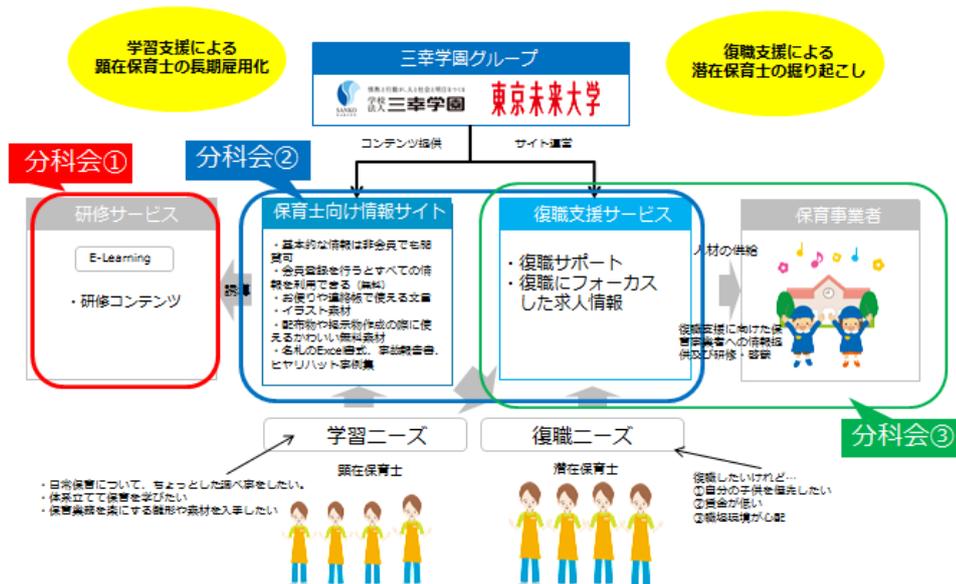
本事業は三幸学園グループ内外の保育分野有識者等で構成する「保育」実施委員会のもと、3つの分科会がワーキンググループを組織し、連携を取ることで運営していく。

3つの分科会はそれぞれ、「分科会①研修プログラム開発・検証」「分科会②保育士資格保持者向けサービスの構築・運営」「分科会③復職支援サービスの構築・運営」である。

組織体制図、及び事業計画概要図は次の通りである。



全体像について



各分科会報告

I. 分科会①「研修プログラム開発・検証」報告

1.1 分科会①概要

分科会①「研修プログラムの開発・検証」では、主に昨年度の調査を基にした研修プログラムの「開発」、開発した研修プログラムの「実証」を行った。

「開発」および「実証」の主なスケジュールは以下の通りである。

実施内容	期間
【開発】研修システム設計・プログラム選定	平成27年7月21日～7月31日
【開発】eラーニングシナリオ執筆	平成27年8月3日～8月19日
【開発】eラーニング絵コンテ各担当確認	平成27年8月20日～8月26日
【開発】eラーニング撮影	平成27年9月1日～9月20日
【開発】eラーニング動画編集	平成27年9月20日～10月18日
【開発】eラーニング修正箇所最終確認	平成27年10月19日～10月22日
【開発】最終確認に基づく修正	平成27年10月22日～10月30日
【開発】eラーニングリリース	平成27年11月1日
【実証】モニター視聴・アンケート回答	平成27年11月16日～11月30日
【実証】アンケート結果分析	平成27年12月1日～12月11日

「開発」「実証」の具体的な実施内容は「1.2 研修プログラムの作成」「1.3 実証」において説明する。

(1) 平成26年度研修プログラムモニター調査の結果を受けて

①平成26年度研修プログラムモニター調査の概要

昨年度、7分野の講座のα版作成後、モニター協力者に受講およびアンケートの回答を依頼した。モニター調査の概要は以下の通りであった。

【モニター調査期間】

平成27年2月2日（月）～2月10日（火）

【モニター協力者】

以下①～⑥の対象者に対してモニター受講を依頼した。

①～⑥とも導入に位置する「オリエンテーションー保育士として働くとはー」を受講した上で、他に1講座モニター受講する設定とした。

①東京こども専門学校職員保育士資格保持者（月齢ごとの保育）：11名

②東京こども専門学校在校生（保育の帳票 保護者との連携 「連絡帳」）：17名

③横浜こども専門学校職員保育士資格保持者（新しい保育制度、保護者とのコミュニ

ケーション) : 14 名

④横浜こども専門学校在校生 (安全管理ーアレルギーー) : 15 名

⑤潜在保育士卒業生調査回答者 (職場内のよりよいコミュニケーション) : 13 名

⑥現役保育士 (障害児、気になる子ども) : 32 名

潜在保育士 : 38 名

顕在保育士 : 32 名

保育士資格取得予定者 : 32 名

合計 : 102 名

②平成 26 年度研修プログラムモニター調査の結果

モニター調査のアンケート回答からは、次のような内容が読み取れた。

<研修の長さ>

- ・研修プログラムによっては、視聴者が「長い」と感じるものがあった。
- ・重要だと思われるポイントを深め、時間を設けて説明すべきだという意見があった。

<講師プレゼン・教材の見せ方>

- ・講師プレゼンスキルへの指摘があった。服装・表情に明るさ、やわらかさ・言葉の抑揚を求める声が多かった。
- ・インタビュー回答者の語りが棒読みであるという指摘、回答者が若いことへの指摘があった。
- ・パワーポイントの文字の小ささ、文字数の多さへの指摘があった。メモする時間がなく、テキストを手元にほしいという声があった。
- ・映像で映る保育現場への指摘 (保育士のマスク着用等) があった。

<研修設計>

- ・一方的な語りではなく、視聴者に考えさせる部分がほしいという指摘があった。
- ・潜在保育士対象としては、内容のハードルが高いのではないかという指摘があった。
- ・オリエンテーション部分の意図が分かりにくいという指摘があった。

(2) 平成 27 年度研修プログラム作成の方針

先の「平成 26 年度研修プログラムモニター調査の結果」を受け、今年度は以下の方針を定めた。

<研修の長さ>

- ・研修を細分化することで、受講者に「長い」と感じさせない。
- ・今年度全体の方針として、知識をしっかりと身につけるというよりは関心を少しだけ持った方でも楽しみながら学べる研修を目指すため、内容を深く難しいものにすることは避ける。したがって、ポイントを深めるよりはポイントがどこなのかを判りやすく示し、ポイントを抑えられたことによる安心感を与える。

<講師プレゼン・教材の見せ方>

- ・研修の出演者は、プロの役者およびイラストによるキャラクターとする。
- ・表示する文字の読みやすさに注意する。
- ・保育現場の映り方に注意する。もしくは、イラストで対応する。

<研修設計>

- ・視聴者に考えさせる何らかのコンテンツを設ける。
- ・オリエンテーション部分を設けずに、モチベーション向上をねらう。

(3) 研修プログラムの改善点

「(2)平成27年度研修プログラム作成の方針」をふまえ、改善した点は次の通りである。

<研修の長さ>

- ・6分野を20章に分け、さらに各章を3つのユニットに分ける。一つのユニットは選択式クイズ、
動画2本(良い例・悪い例)を含み、5分程度で受講できる内容とする。
- ・重要だと思われるポイントは、各ユニットの最後にまとめとして表示させる。

<講師プレゼン・研修の見せ方>

- ・研修のナビゲーターはカピバラのキャラクターとし、キャラクターの発言は全て噴出しで表示する。動画内の役者はプロを起用、ナレーションもプロのナレーターによるものとする。
- ・実写の動画へのパワーポイントのはめ込みは行わない。
- ・実際の保育現場の映像は無しとする。クイズにおいて表示するものはイラストで対応する。

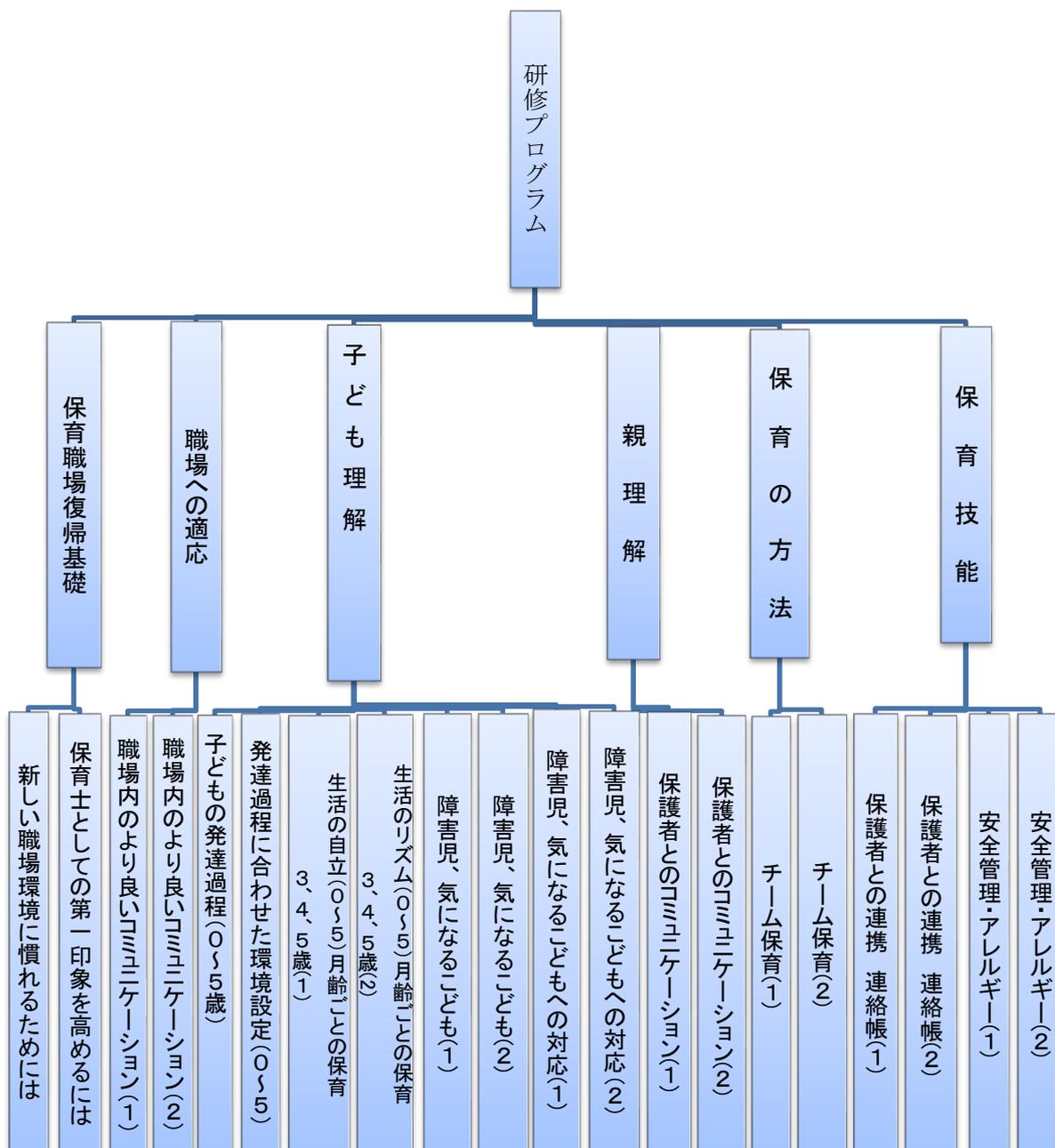
<研修設計>

- ・クイズを最初に設定し、受講者が考える部分を設ける。
- ・オリエンテーション部分に替え、「保育職場復帰基礎」という分野を設けることで不安解消、それによるモチベーション向上をねらう。さらに、研修設計の改良により、学びやすくなった、且つポイントが分かりやすくなったことでより一層の不安解消に繋げる。

1. 2 研修プログラム作成

(1) 研修プログラム内容の概要

研修プログラムの作成にあたり、昨年度の調査分析と e ラーニングの成果をもとに、大きな枠組みを作成した。全体の構造は下図のようになっている。



研修プログラムは、昨年作成した研修の枠組みを大きく変更せず、モニター調査の結果を参考に「楽しく」学んでもらえるよう作成してある。基本的な知識を「身につける」というよりは、大まかに復習のきっかけとして行う研修である。

昨年のオリエンテーションに替え、潜在保育士の職場復帰の不安を軽減するために、「保育職場復帰基礎」という大項目を置いた。さらに、職場復帰した保育士が職場に適応し、長く勤務できるよう「職場への適応」という項目を加えた。「保育職場復帰基礎」と「職場への適応」には、各2章を用意した。「保育職場復帰基礎(2)」の「新しい職場に慣れるには」では保育の基礎的な知識を付与するとともに、これをスムーズに新しい環境に入れるような導入とした。「保育職場復帰基礎(2)」の「保育士としての第一印象を高めるには」は、保育士に求められるマナーを内容とした。社会人経験が長い新人保育士には、職場で基礎的なマナーを教えるににくいであろうことを予想したからである。

「職場への適応(1)」の「職場内のより良いコミュニケーション」にはモチベーションの視点を活用し、ストレスへの対応を内容として扱った。

5～12までは「子ども理解」の内容であり、最も充実させた部分である。特に近年取り上げられるようになった内容を扱い、保育現場を離れて久しい保育士が新しい職場で戸惑わないように配慮している。「子ども理解」に学習ユニットを多く用意したが、各年齢の子どもの発達を大きくとらえ、発達の過程に重点を置いて学べるようにしている。障害児や気になる子どもについても、障害者権利条約や障害者差別解消法の意図を取り上げながら、現代社会の動向を扱っている。「親理解」については、家庭支援の理論をわかりやすく示し、児童虐待に対応する基礎を解説している。親対応をクレーム処理としてしまわない方向性も示した。

「保育の方法」では、チーム保育の考え方と方法を示し、職場内での連携を有機的に進められる土壌づくりを心掛けた。「保育技能」では、保護者との連携の一方法である連絡帳を取り上げた。連絡帳の書き方を知ることにより、保護者とコミュニケーションをとる際のコツを知る機会とした。また、「保育技能」では、安全管理やアレルギーを扱うとともに保育所のマニュアルや危機管理にかかわる意識を喚起した。

全20章(各3ユニット)、計5時間であり、各講座の詳細は次の表の通りである。

No.	講座タイトル	章タイトル	学習ユニット No.	学習ユニットタイトル	学習時間 (分)
1	1, 保育職場復帰基礎	新しい職場環境に慣れるためには	1-1	保育所児童指導要録	5
			1-2	指導計画の必要性	5
			1-3	サービスとしての保育	5
			1-4	新しい職場環境で心がけること	5
2		保育士としての第一印象を高めるには	2-1	身だしなみ	5
			2-2	立ち振る舞い	5
			2-3	子どもに対する保育士としての対応	5
3		2. 職場への適応	職場内のより良いコミュニケーション (1)	3-1	職場内のコミュニケーション
	3-2			対人葛藤への対処	5
	3-3			アサーティブサンディッチ	5
4	職場内のより良いコミュニケーション (2)		4-1	先輩保育士とのコミュニケーション	5
			4-2	園長とのコミュニケーション	5
			4-3	保育所内のいじめ	5
5	3. 子ども理解	子どもの発達過程 (0~5歳)	5-1	運動の発達過程の順序性・方向性	5
			5-2	心の発達過程の順序性	5
			5-3	発達過程に合わせた子どもとのかかわり	5
6		発達過程に合わせた環境設定 (0~5)	6-1	0~2歳児編	5
			6-2	3~5歳児編	5
			6-3	発達過程に合わせた安全への配慮	5

7	生活の自立(0～5) 月齢ごとの保育 3、4、5歳(1)	7-1	発達に合わせた清潔習慣 獲得の支援方法	5
		7-2	発達に合わせた食習慣の 支援方法	5
		7-3	遊びの発達に合わせた支 援	5
8	生活のリズム(0 ～5) 月齢ごとの保育 3、4、5歳(2)	8-1	延長保育時間のかかわり	5
		8-2	午睡への支援	5
		8-3	小学校への導入を意識し た保育	5
9	障害児、気になる こども(1)	9-1	障害児の受け入れに対す る考え方	5
		9-2	障害児受け入れのための 対応	5
		9-3	発達障害理解	5
10	障害児、気になる こども(2)	10-1	障害児、気になる子どもへ の考え方	5
		10-2	障害児、気になる子どもへ の声掛け	5
		10-3	障害児、気になる子どもへ の保育園側の対応	5
11	障害児、気になる こどもへの対応 (1)	11-1	障害児、気になる子ども の特徴	5
		11-2	障害児、気になる子ども の捉え方	5
		11-3	障害児、気になる子ども との接し方	5
12	障害児、気になる	12-1	支援者の立ち位置の理解	5

		こどもへの対応 (2)	12-2	気になる子への具体的な 対処の検討	5
			12-3	保護者の障害受容の状態 把握	5
13	4. 親理解	保護者とのコミ ュニケーション (1)	13-1	保護者からの相談対応	5
			13-2	保護者から信頼を得るた めに	5
			13-3	児童虐待が起こらない親 子関係構築の支援	5
14		保護者とのコミ ュニケーション (2)	14-1	決まりを守らない保護者 への対応	4
			14-2	児童虐待を発見したら	4
			14-3	クレーム対応時のポイン ト	3
15	5. 保育の方法	チーム保育(1)	15-1	チーム保育の機能	5
			15-2	チーム保育の役割分担	5
			15-3	チーム間でのハウレンソ ウ	5
16		チーム保育(2)	16-1	2歳児でのチーム保育 具 体例	5
			16-2	4歳児でのチーム保育 具 体例	5
			16-3	子どもに関するチームの 共通理解	5
17	6. 保育技能	保護者との連携 連絡帳(1)	17-1	連絡帳とは	5
			17-2	連絡帳の書き方	5
			17-3	月齢に合わせた連絡帳の 書き方	5
18		保護者との連携 連絡帳(2)	18-1	保護者からの質問・問い合 わせ	5
			18-2	連絡帳に記載する内容	5

			18-3	連絡帳でのトラブルに対する対応	5
19		安全管理・アレルギー(1)	19-1	安全管理・アレルギーへの日々の対策	5
			19-2	非常時への備え	5
			19-3	事故発生後の対策	5
20		安全管理・アレルギー(2)	20-1	保育園で気をつけるべきアレルギー	5
			20-2	食物アレルギーの症状・原因とその対応	5
			20-3	誤飲・誤食を防ぐための工夫	5
				合計	301分

(2) eラーニングシステムの概要

本研修で活用した株式会社プロシードのeラーニングシステム LearningWare (ラーニングウェア) は、eラーニングコンテンツの配信やその学習進捗管理だけでなく、集合研修出欠確認やレポート提出など、研修全般の管理が行え、学習者同士のコミュニケーションを促進する SNS 機能が搭載された学習管理システムである。



PC 版



スマートフォン版

LearningWare の主な機能一覧

■ 学習機能

機能分類	機能説明
講義	講義の登録が可能。静止動画・HTML ファイル・Flash ファイル等が利用できる。
テスト	テスト問題は、択一式・複数選択式・記述式より選択。問題文や選択肢として画像の表示も可能。テストはカテゴリ・難易度・問題数等の出題条件や配点・合格点・受験回数・受験時間等の情報を設定可能。自動採点及び自動可否判定機能あり。
アンケート	アンケートの登録・回答が可能。質問は択一式・複数選択式・記述式より選択。問題文や選択肢としてファイルの添付も可能。 アンケートでは、オープンアンケート形式も可能です。オープンアンケート形式の場合は、管理者にて登録操作を行わずに利用者側のみの操作により、メールアドレスの仮登録→アンケート回答→本登録完了という運用フローを実現することができます。
レポート	レポートの登録・提出が可能。添付ファイル・画像等を利用することができる。

■ 成績管理機能

機能分類	機能説明
講座進捗	講座の進捗状況をユーザー別に管理。進捗状況に応じたフォローができる。
テスト	ユーザーが受験したテストの詳細を管理。テストの受験結果に応じたフォローができる。
アンケート	アンケートの回答内容・回答状況（回答・未回答）の確認も可能。アンケート回答状況に応じたフォローができる。
レポート	提出されたレポートの評価・進捗を管理。コメントの入力も可能。
ログイン状況	ログイン状況を管理。未ログイン者に対してフォローすることも可能。

■ 管理者からの情報発信・ユーザー管理機能

機能分類	機能説明
お知らせ	ユーザーに対して個別にお知らせを送信することができる。ユーザーからの返信を確認し、その返信にコメントを書き込むこともできる。閲覧状況（既読・未読）・返信状況（返信・未返信）の確認可能。
メール	ユーザーにメールを送信することができる。ユーザー別送信・一括送信を選択可能。

アナウンス	ユーザー個別のアナウンスを管理者が更新することが可能。
属性管理	所属するグループに関わりなく、ユーザーの属性（特徴）として自由な名称を登録しておくことができる。
グループ管理	ユーザーをグループ分けし、グループごとに管理者を設定することができる。3階層のグループ別管理が可能。

LearningWare 動作環境

■クライアント

機能分類	機能説明
CPU	Celeron1GHz 以上、または Core Duo 1.66GHz 以上、または上記に相当以上の CPU
メモリ	256MB 以上推奨
ディスプレイ	画面の解像度：1024×768 ピクセル以上
OS	▼パソコン Windows Vista、7、8、8.1、10、Mac OS X ▼タブレット、スマートフォン iOS8 以上、Android4.4 以上
ブラウザ	▼パソコン Microsoft Internet Explorer 9 / 10 / 11、Firefox(39.0)、Google Chrome(43.0) ▼タブレット、スマートフォン Safari(iOSのみ) Android 標準ブラウザ (Android4.4のみ)、モバイル Chrome (Android5のみ)

(3) eラーニング学習の流れとシステムの仕様について

eラーニング受講の流れは以下である。



システム仕様について

アンケート回答の流れ

1. 以下の URL より仮登録画面にアクセスする。
[承諾し次へ進む]ボタンを押してメールアドレスを入力して仮登録を完了する。

URL : <https://semi.momoiku.jp/form/>

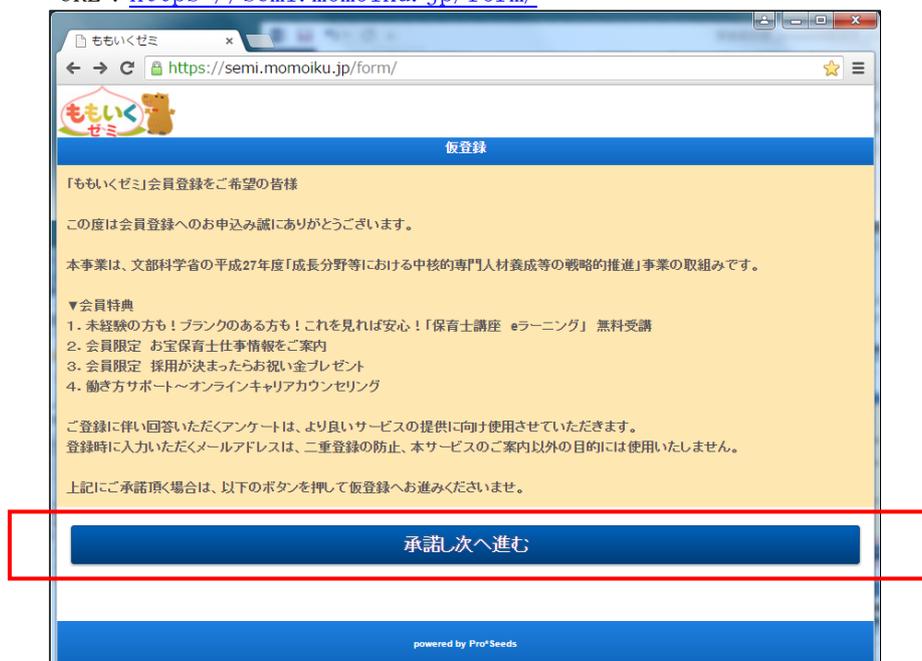


図 1 (仮登録画面 1)



図 2 (仮登録画面 2)



図 3 (仮登録完了画面)

2. 仮登録通知メールにされた本登録用 URL にアクセスして本登録を完了し、[アンケートに回答する]ボタンを押して、アンケートに回答する。

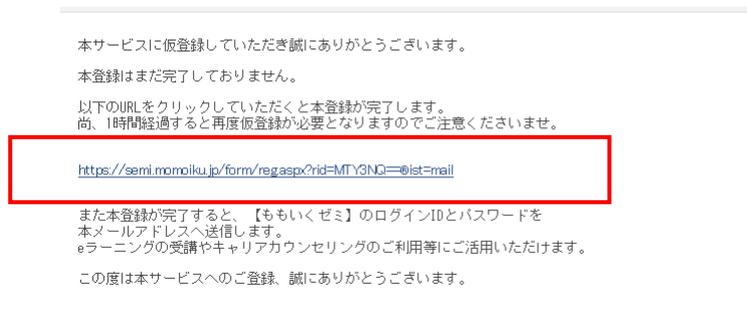


図 4 (仮登録通知メール)



図 5 (本登録完了画面)



図 6 (アンケート回答画面)



図 7 (アンケート回答完了画面)



図 8 (トップページ画面)

e ラーニング学習の流れ

教材はクイズ形式になっており、本講座キャラクターの「カピバラちゃん」と「カピバラ母」が案内役を務める。「カピバラちゃん」の役割はナビゲーターである。「カピバラちゃん」が冒頭と、まとめシーン（学んだことの振り返り）の説明等の教材の進行を行う。「カピバラ母」は、クイズ後の解説役である。解説映像には、女優による再現を加えている一つのユニットの流れは以下のようにになっている。

- ① 「カピバラちゃん」が質問をする。
- ② テスト問題の解法は、問題に合わせて択一式、複数選択式、○×式などである。
- ③ 正答か誤答かを○×と音声で示す。
- ④ 正答か誤答かにかかわらず、解説をして「カピバラ母」が正答の理解を促す。
- ⑤ まとめとして解説の要旨を示す。

保育士役はタレントを起用し、画面に向かって話しかける構成である。

修了テストの作成も行った。受講者はテスト問題と同じ修了テストを最後に受ける。修了テストで間違えた問題はユニットに戻って確認できる。はじめに終了テストを受けて、難しいと感じた問題だけ動画を視聴することもできる。

修了テスト受講中に、中断することはでき、何度でも受験可能である。研修が61ユニットあるが、内容は大きく6分野に分けられ、そこから選んで進んでいく形である。

以下、画面を示した解説となる。

1. 本登録完了時に配布された ID とパスワードで以下の URL よりログインする。

URL : <https://semi.momoiku.jp/>



図 9 (ログイン画面)



図 10 (トップページ画面)

2. 右上の[学習]アイコンを押して、受講する講座の[レッスンを受講する]を選択する。



図 11 (講座一覧画面)

3. [受講する]ボタンを押して教材を表示する。



図 12 (講座詳細画面)

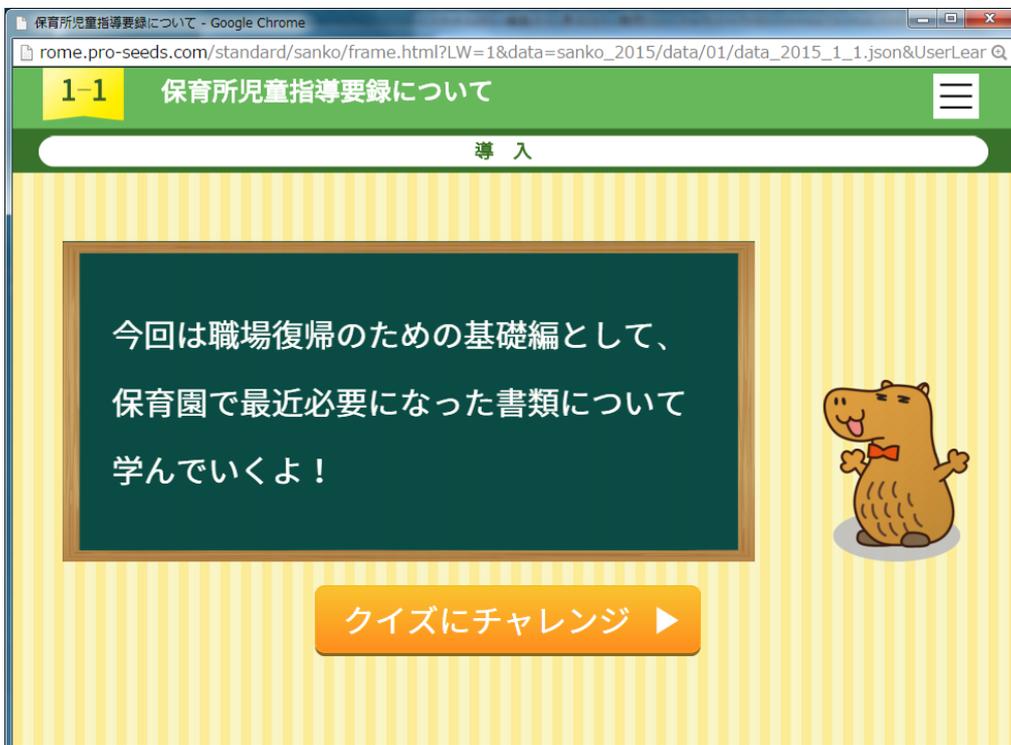


図 13 (教材画面)



図 14 (教材画面)

(4) eラーニング教材の製作過程

全体の計画：動画撮影、編集期間：2015年8月20日～2015年10月28日

eラーニングプラットフォーム構築完了日：2015年10月28日

① 分科会①第1回会議

日時：2015年8月18日（月）14:00～16:00

場所：三幸学園チャイルドケア事業本部会議室

内容：eラーニング絵コンテ確認、絵コンテ監修者チェックの流れ

全体会議を受けて、研修内容の最終単位であるユニットごとにパワーポイント資料で素案の作成を進めている。これに沿ったナレーション文章の作成を会議前に実施した。ナレーション文章は昨年度教材をベースにリライトし、第1分科会メンバーが文章チェックを行うよう担当者を決めて分担した。

ナレーターは既に決まっているが、女優を4名の候補者から決定することとした。当日は映像を見て話し合った結果、2名の候補者に絞った。（後日決定）選考基準としては、保育士らしい雰囲気の人が良い。

学習の修了条件について、各ユニットの受講が終了した後、修了マークが表示され、全ユニットの受講が終了すると修了証を発行できること、修了テストは、何回でも受講可能なことを確認した。

② 分科会①第2回会議

日時：2015年10月14日（火）13:00～15:00

場所：東京ウェディング&ブライダル専門学校

内容：eラーニングデモ、成果物チェックの流れ、完成後の運用予定

研修作成の進捗状況について、全部で20章を作成し、すでにシステム上には20章設けられていることを報告した。映像撮影は滞りなく完了し、後はシステム上にアップするのみである。

11月リリースに向けた今後の動きについて、各ユニットの最終確認が必要となる。各カテゴリ担当先生者に今後確認を依頼する旨を承知した。確認依頼期間は10月19日（月）～22日（木）とする。修正可能範囲は、映像の取り直しとしてはよほどの必要性が無い限り不可とする。画面表示の修正は対応可能であり、映像のカットも対応可能であることが確認された。

③ 分科会①第3回会議

日時：2015年12月15日（火）14:00～16:00

場所：三幸学園ビル 5階教室

内容：モニター調査の結果、サイト閲覧数、求人サイトへの応募者数、就職者数等を

踏まえた検討

11月1日のサイトリリースを受け、12月7日時点での利用状況を確認した。利用者数は142名、ページビュー数は8,049であった。

以下のタイミングにて、利用者増加の傾向が見られた。

- ・11月4日 indeed 広告開始
- ・11月13日 「ももいく」日経新聞に掲載
- ・11月25日 「ももいく」フジテレビ すぽるとにてTV放映

以降も引き続き、広報活動および、「ももいく」3サイトの相互のリンクを強化する必要がある。

1. 4実証

(1) 実証実施の概要

モニター対象者

以下①～⑦の対象者に対してモニター受講を依頼した。

- | | | |
|-------------------------|----------------------|-----|
| ① 東京こども専門学校職員保育士保持者 20名 | 保育職場復帰基礎(1) | 10名 |
| | 子どもの発達過程(0～5歳) | 10名 |
| ② 東京こども専門学校在校生 30名 | 発達過程に合わせた環境設定(0～5歳) | 10名 |
| | 生活の自立(0～5歳) | 10名 |
| | 生活のリズム(0～5歳) | 10名 |
| ③ 横浜こども専門学校職員保育士保持者 20名 | 障害児、気になる子ども(1) | 10名 |
| | 障害児、気になる子ども(2) | 10名 |
| ④ 横浜こども専門学校在校生 30名 | 障害児、気になる子どもへの対応(1) | 10名 |
| | 障害児、気になる子どもへの対応(2) | 10名 |
| | 保護者とのコミュニケーション(1) | 10名 |
| ⑤ 三幸学園内部保育施設園長 28名 | 職場内のよりよいコミュニケーション(1) | 10名 |
| | 職場内のよりよいコミュニケーション(2) | 10名 |
| | 保護者とのコミュニケーション(2) | 8名 |
| ⑥ 三幸学園内部保育施設主任 24名 | 保護者とのコミュニケーション(2) | 2名 |
| | チーム保育(1) | 10名 |
| | チーム保育(2) | 10名 |
| | 保護者との連携 連絡帳(1) | 2名 |
| ⑦ 三幸学園内部保育施設内定者 48名 | 保護者との連携 連絡帳(1) | 8名 |
| | 保護者との連携 連絡帳(2) | 10名 |
| | 安全管理・アレルギー(1) | 10名 |
| | 安全管理・アレルギー(2) | 10名 |
| | 保育職場復帰基礎(2) | 10名 |

モニター実施期間

平成 27 年 11 月 16 日（月）～30 日（月）

評価用アンケートの設問内容

1. 教材の長さはいかがでしたか（一単元およそ 5 分）

- ①長い
- ②短い
- ③ちょうどいい

2. 問 1 で①長いもしくは②短いを選択された方にのみお尋ねします。具体的にどれくらいの長さ（分）が適切だと思いますか。

（ ）

3. 教材の内容はいかがでしたか

- ① 理解できた
- ② 理解しにくい
- ③その他

4. 問 3 で②理解しにくいもしくは③その他を選択された方のみにお尋ねします。具体的にどの部分が理解しにくかったか等、ご意見をお知らせください。

（ ）

5. e ラーニング教材をいつ受講したか教えて下さい。

- ①移動時間などの隙間時間に受講
- ②自宅でまとまった時間内に受講
- ③図書館やカフェなど自宅以外の場所
- ④通勤時間に受講
- ⑤その他

6. 教材をご覧いただくことで、保育士の仕事に対する意欲は高まると思いますか。

- ①高まると思う
- ②やや高まると思う
- ③ やや高まらないと思う
- ④ 高まらないと思う

7. 教材をご覧いただくことで、保育士の仕事に対する不安は解消すると思いますか。

- ①解消すると思う

- ② やや解消すると思う
 - ③ やや解消しないと思う
 - ④ 解消しないと思う
8. 今後どのような教材があればよいと思いますか。具体的に教えて下さい。
()

9. 保育士等の資格はお持ちですか（複数回答可）

- ①保育士資格あり
- ②幼稚園教諭資格あり
- ③保育士・幼稚園教諭どちらも所有している
- ④どちらも所有していない

（2）研修評価

研修モニター協力者評価

研修モニター協力者の数は以下の通りとなった。

- ① 東京こども専門学校職員保育士保持者：20名（参加率 100%）
- ② 東京こども専門学校在校生：30名（参加率 100%）
- ③ 横浜こども専門学校職員保育士保持者：18名（参加率 90%）
- ④ 横浜こども専門学校在校生：23名（参加率 76.6%）
- ⑤ 三幸学園内部保育施設園長：23名（参加率 82.1%）
- ⑥ 三幸学園内部保育施設主任：20名（参加率 83.3%）
- ⑦ 三幸学園内部保育施設内定者：32名（参加率 66.6%）

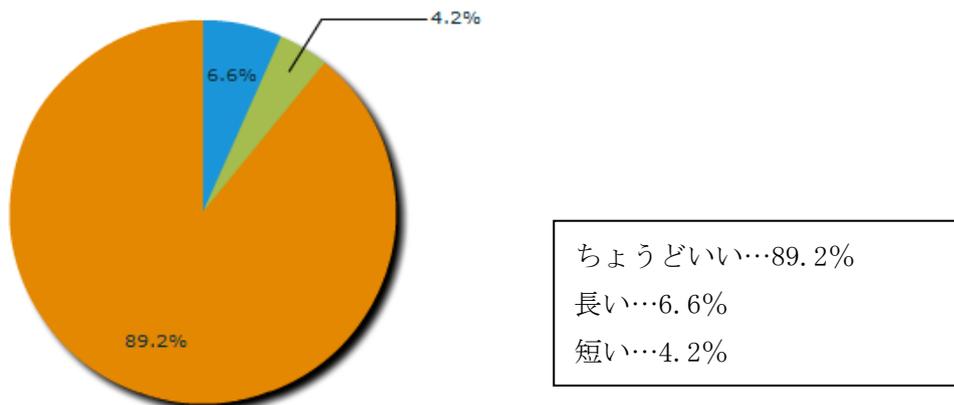
潜在保育士：38名

顕在保育士：43名

保育士資格取得予定者：85名

合計：166名

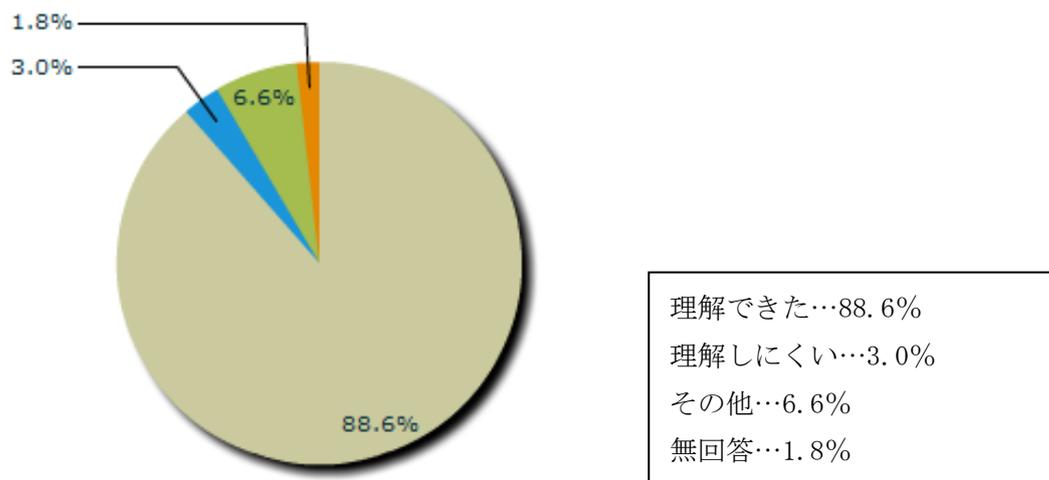
1. 教材の長さはいかがでしたか（一单元およそ5分）



2. 問1で①長いもしくは②短いを選択された方にのみお尋ねします。具体的にどれくらいの長さ（分）が適切だと思いますか。

No	回答一覧(記述式)
1	10程度
2	15分
3	3分くらいかと思います。
4	3分がよいとおもいます
5	3分程度
6	1、2分くらいが適切
7	これだけで、潜在保育士の職場復帰に対する不安を安心に変えられるとは思えない。 基礎中の基礎を確認しただけにすぎないので、むしろ現在の保育現場での問題点や家庭支援の現状などを理解できる内容を織り込むことが大切と思う。
8	随間時間に使えるといいなと思うので、3分ほどだといいなと思います。
9	5秒
10	長さより内容の深さが大切かと思いました。
11	3分程度
12	もう少しテンポ良くてもよいのでは。
13	動画が見れなかったため、ただクイズに答えただけだった
14	30分～45分程度

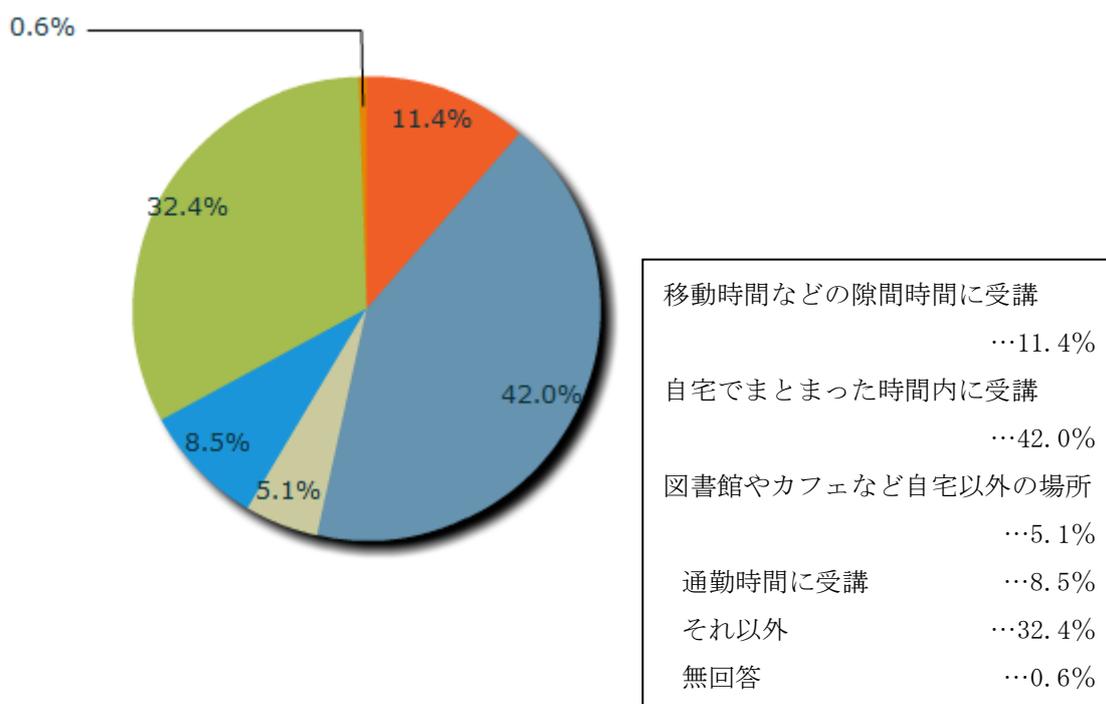
3. 教材の内容はいかがでしたか



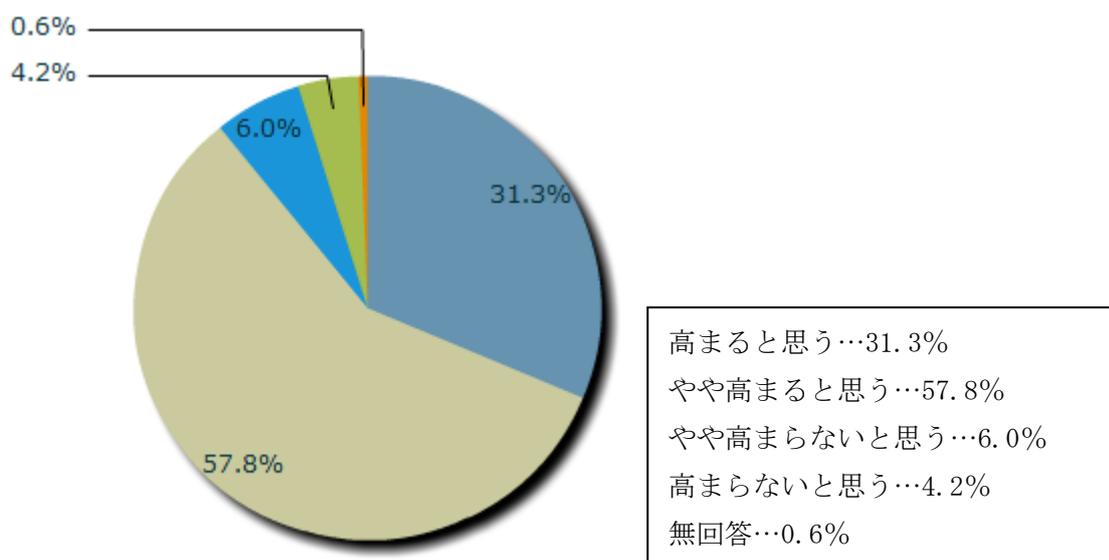
4. 問3で②理解しにくいもしくは③その他を選択された方のみにお尋ねします。具体的にどの部分が理解しにくかったか等、ご意見をお知らせください。

No	回答一覧(記述式)
1	画面が進まなかった
2	現場の様子を思い浮かべると、パターンによっては、曖昧さや理解しにくい部分があった。 言葉の表現の仕方に曖昧さを感じた。
3	何度試しても回答押せませんでした。
4	解説が丁寧すぎる。間延びする。 絵の問題は分かりにくく感じた。
5	質問の意図が不明確。 質問に対し絵で応える問では、絵が何をしている場面なのかよく分からない。
6	選択するイラストがわかりにくかった。
7	指導計画のユニット
8	クイズ形式だからなのか、内容として残らない。悪い例と良い例をわけると良い例しか見ない可能性があるから一緒にすればいいと思う。回答するまでの記号のカウントも気になる。内容ではありませんが、考えている間の音と正解音に違和感がある。
9	表面的な内容が多く、これを受講しただけで現場に行ったら困ることがたくさんあるのではないかと感じてしまいました。
10	選択肢の意味がわかりにくかった 気になる子ども、障害児は誤解されやすいので、クイズ形式で答えるという方法はどうかと思います。現場でも困っている先生方は多いと思うので、もう少し、細やかに作って頂けると良かったと思います
11	映像や音声に変化があまりなく、内容が短引に入って来にくかった。
12	内容による

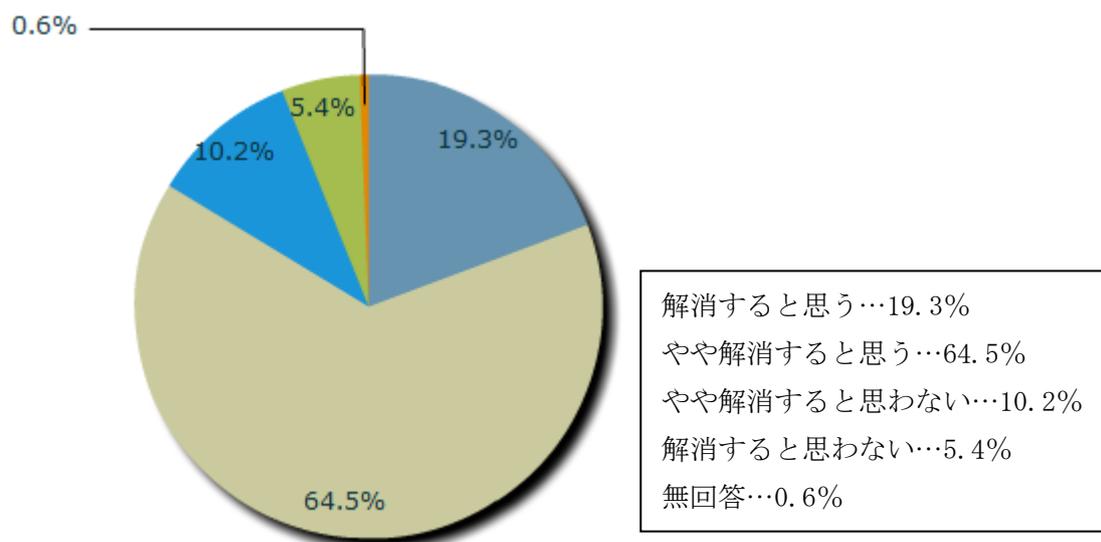
5. eラーニング教材をいつ受講したか教えて下さい。



6. 教材をご覧いただくことで、保育士の仕事に対する意欲は高まると思いますか。



7. 教材をご覧いただくことで、保育士の仕事に対する不安は解消すると思えますか。

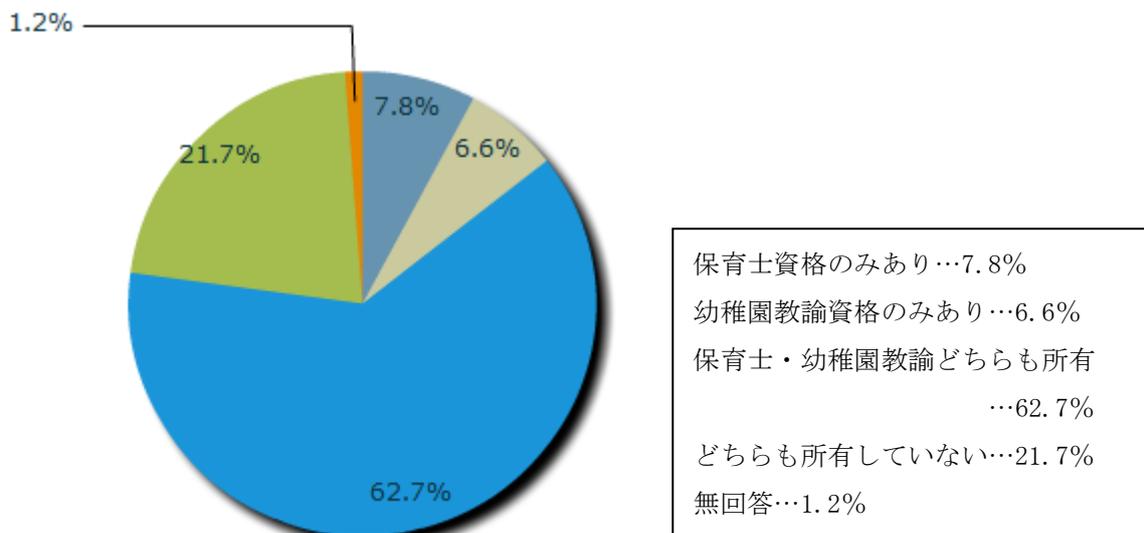


8. 今後どのような教材があればよいと思いますか。具体的に教えて下さい。

No	回答一覧(記述式)
1	特になし
2	実際の同じように再就職した人の話を載せる。
3	そもそも保育士の仕事に対する不安は、e-ラーニングのような教材では解消されにくいと思う。教材を使用するのであれば、現場に出たいと思えるような教材を作る方が効果的だと思う。
4	・子どもの年齢に合った対応の仕方、発達に関すること ・保護者への対応の仕方 ・保育士の1日、のように流れで理解できるもの
5	特になし
6	絵本や手遊び、おゆうぎなどの実技の紹介 実際の現場の先生方が、「私たちと一緒に働きませんか?」と呼びかけるもの
7	特にないです
8	保護者への対応について
9	今回の教材では、保育士が最善の解答を答えて教える形式になっていましたが、保育士と子どもがやり取りして解決法を見いだす方式もあって良かったと思います。
10	発達障害、気になる子に対しての具体的な関わり方
11	このようなクイズ形式で楽しくわかりやすく勉強できる教材。
12	Q&A
13	クイズだけでなく、電話相談なども出来るといいと思います。
14	書籍があると良いと思う
15	保護者対応についての知識や、気になる子への対応についての知識が学べると思います。
16	具体的な事例と対応の仕方がわかる教材
17	保育の中でよくあることを例題にあげるとさらに参考になると思いました。
18	職場の人間関係 社会人として
19	新人向け保育実践の具体例
20	その後、どうしてどのように変わったのかが知りたい。
21	保護者への相談業務、クレーム対応、こどものケガや病気の対応策、こども同士のトラブル対処法 (保護者のクレーム対応にストレスを感じ離職された方が多いと感じるため)
22	対人関係 コミュニケーション能力促進
23	やり取りが一方的(人間)で、怒られているように感じて、受講をすすめたくない。アニメだったりビジュアルを改善したら柔和になるのではないのでしょうか。全体的にかたい(古い)作りを感じてしまう。
24	全ての講座を受けてないので、分かりませんが、保健(怪我や熱の対処法)や栄養(食育)なども入れてはどうか?
25	各学習項目の中でももう少し、様々なケースがあればよいと思う。
26	現在の保育現場での問題点や家庭支援の現状、保育所が社会に求められていることなどを理解できる内容を盛り込むことが大切と思う。
27	今の現状(子どもの遊ぶ姿・保護者の要求や態度等)を映像や様々なシーン等で見れる状況があると現場から離れている方には色々知る事が出来る機会になると思います。現場から離れていると不安ばかりが多くなってしまいますので・・・。
28	保護者への依頼の仕方、また、発達の状況などで心配がある子への保護者への分かりやすい伝え方について
29	もっと専門的かつ実践的のものが良い。もう少し難しい問題が良く、解説も短かく簡潔な方が学習しやすい。

30	園行事のアドバイスや救命救急について
31	対応について。(例→事故・怪我等、保護者対応など)
32	各年齢毎に保育の1日をシミュレーションしながら学べるものがあると思います。
33	具体的な事例を出したトラブル対処、気になる子への対応等。
34	保育士が困っている事を題材にする。
35	保護者対応や年間計画を持ち保育を進めていく方法
36	制作のレポーターを増やしたいのでそのような教材があればありがたいです。
37	子どもの接し方
38	実践に近い様に行い、経験も身につける。
39	実際に保育士の方が感じてることや工夫して取り組んでいることなど、現場でないとわからない様なことが知れる教材
40	実際にあった保育中の出来事や保護者クレームの話などあったら参考になると思った。
41	多岐にわたる教材があるので満足です
42	・日案や月案の立て方、保育だよりの書き方
43	子供の病気 潜在保育士から復帰する場合、未満児のクラスに入ることが多いように思うため、未満児の向けの内容。 ミルクの作り方、オムツ替え、未満児の予防接種の種類、未満児のヒヤリハット、など。
44	事故防止について
45	エプロンシアターとかパネルシアターなど、実際に保育の現場で使えるもの
46	保育の現場の映像・そこからのトラブルに対する解説
47	現場でハイハイなどしない子にどんな遊びを提供したらよいかなど。 現場が困っていることの解決策。
48	現場の保育士の働く姿をタイムスケジュールで追ったものを動画で流すなど、具体的に動きを見て理解できる教材が良いと思います。
49	保育者が、保育サービス提供者であるという認識を持てるような内容を理解出来る教材が良いと思います。
50	子育て支援センターでの実践内容等
51	昔と今の保育現場の違い、例えば、子育て支援の方法や、モンスターペアレンツの対応など
52	救命法
53	動画を見ながら一緒に製作物を作る。 子どもが喜ぶような玩具を動画で紹介し、作り方を見ながら一緒に作れたら便利だろうと思った。
54	子どもが興味を持っていることを保育に取り入れるやり方
55	保護者との関わりでの留意点や子どもへの声かけのポイントなどを知れるもの。

9. 保育士等の資格はお持ちですか（複数回答可）



評価を受けて

実証協力者のアンケート回答からは、以下の内容が読み取れた。

■昨年度製作した e ラーニングの実証結果と比較

- ・「教材の長さはいかがでしたか」という質問に対する「ちょうどいい」の割合
 平成 26 年度…86.2%
 平成 27 年度…89.2% 前年比+3.0%
- ・「教材の内容はいかがでしたか」という質問に対する「理解できた」の割合
 平成 26 年度…79.4%
 平成 27 年度…88.6% 前年比+9.2%
- ・「教材をご覧いただくことで、保育士の仕事に対する意欲は高まると思いますか」という質問に対する「高まると思う」「やや高まると思う」の割合
 平成 26 年度…72.3%
 平成 27 年度…89.1% 前年比+16.8%
- ・「教材をご覧いただくことで、保育士の仕事に対する不安は解消されると思いますか」という質問に対する「解消されると思う」「やや解消されると思う」の割合
 平成 26 年度…68.0%
 平成 27 年度…83.8% 前年比+15.8%

<教材の長さについて>

昨年度と比較し、「ちょうどいい」という回答の割合が3%増加した。また、「長い」という回答は平成 26 年度 12.7%に対し、平成 27 年度 6.6%であった。一単元 5 分という短さ

で設計したことがこの結果に繋がったと考える。ただし、約1割の方から「長い」「短い」という意見があがっており、初期研修としてとらえられている方は「長い」、詳しく学ぶことを目的として受講いただいた方は「短い」という印象を受けたのではないかと考えられる。

<内容理解について>

昨年度と比較し、「理解できた」という回答の割合が9.2%増加した。併せて、「保育士の不安解消」が「されると思う」「ややされると思う」という回答の割合は、15.8%増加した。これは、昨年度の実証結果をふまえ研修項目を細分化したこと、各単元に「まとめ」を設けたこと、クイズ形式を取り入れ受講者の集中力向上を図ったことが功を奏したと考えられる。ただし、「理解できなかった」と回答した理由として「頭に残らない」という意見もあがっており、手元に残る資料（レジュメ等）の併用も検討すべきだと考える。

<モチベーションの向上について>

昨年度と比較し、「保育士の仕事に意欲対する意欲」が「高まると思う」「やや高まると思う」という回答の割合は、16.8%増加した。これは、理解しやすい研修設計へと改良したことが、意欲向上へ繋がったのではないかと考えられる。また、実際に保護者対応をする際の役者を用いたシミュレーションを研修に取り入れたことで、現場のイメージを持つことができ、意欲向上に効果があったのではないかと考える。

Ⅱ. 分科会②「保育士資格保持者向けサービスの構築・運営」

1. 1 分科会②概要

分科会②「保育士コミュニティ構築」では、平成 26 年度事業において行った保育士資格保持者コミュニティの設計をもとに、保育士資格保持者の関心および帰属意識を喚起するコミュニティを製作した。平成 26 年度事業において、潜在保育士の属性が大きく 4 つの段階に分けられることに着目し、自ら就業に向け活動すると考えられる第一層「経験があり意欲も高い」第二層「意欲はあるが経験やスキルが足りない」ではなく、第三層「関心があり働く選択肢の一つ」第四層「関心はあるがよく知らない」に働きかけるコミュニティを設計することを目的として設定した（図 1）。さらに、平成 26 年度事業当初の計画では「e ラーニングの提供」「求人情報の提供」のみを予定していたが、第三層・第四層の掘り起こしのためには「学び」や「就業支援」提供以前に「関心喚起」が必要だと考えた。また、潜在保育士の参加者の能動性に頼った設計に限界がある、登録後の継続的な変化を伴うアプローチを行わなければ、参加者のコミットは継続しないという意見も挙がった。必要とされている事業者側の「段階的」かつ「継続的」なアプローチの仕組みとして提案されたものが図 2 である。

平成 27 年度事業では、これらの設計をもとに関心喚起をねらいとして、実際に保育の現場で利用できる情報の提供を行うサイト「ももいくナビ」を立ち上げた。「ももいくゼミ」「ももいくジョブ」とのリンクにより「学習」「就業」と段階を踏んで継続的なアプローチが可能となり、さらに就業後も継続して利用できるサイトとなった。

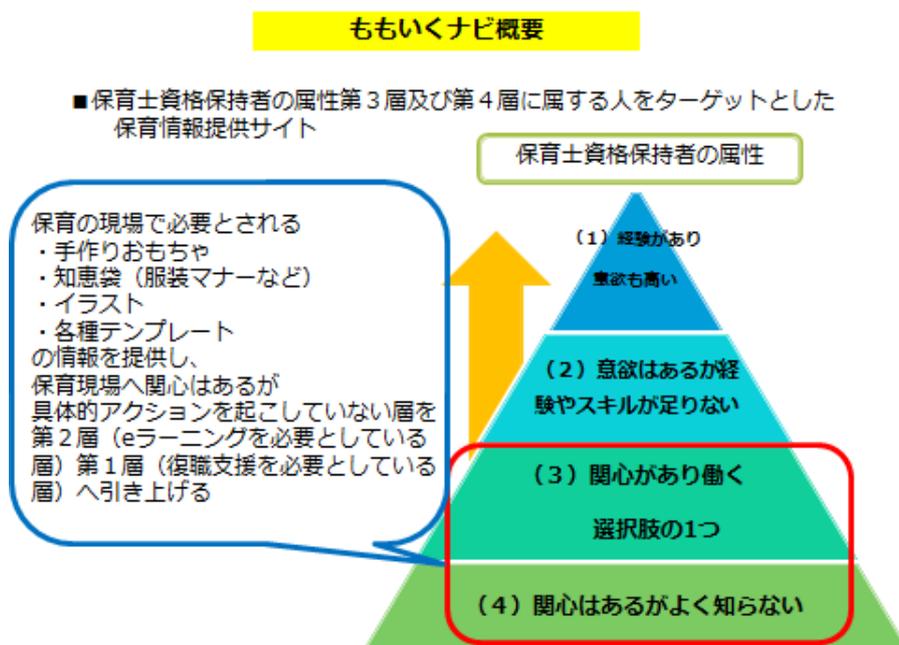


図 1 平成 27 年度事業ももいくナビ概要

昨年度設計したコミュニティの流れ

本コミュニティサイトのコンセプト：保育士キャリアカウンセラーによる思いやりのある相談対応と、応対ルールのシステム化によるサイト運用により、保育士資格保持者の階層ごとに「徐々に」「継続的に」喚起することで、就職/転職に対する障壁を取り除き職業紹介をおこなっていく

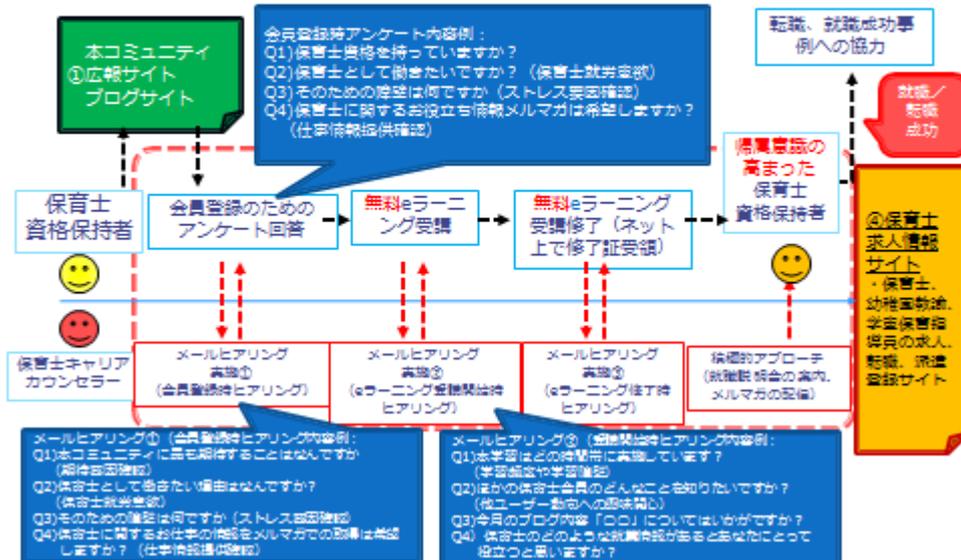


図2 平成26年度設計コミュニティの流れ

1. 2 保育士資格保持者向けサービス作成・運用

(1) サービスサイト企画案

「ももいくナビ」では、離職もしくは現場経験のない潜在保育士の掘り起こしを進めていくために、保育士の負担になっている行事での各種制作物の制作や指導計画書の作成など、保育業務以外の事務作業を軽減できるよう、保育士の方に有効活用できるコンテンツを用意し、復職支援を行うことを目的としている。

(2) サービスサイトを通じ提供するコンテンツ

ももいくナビでユーザーに提供するコンテンツは下表の通りである。

項目	詳細内容
おもちゃの作り方や園児との遊び方	おもちゃを作るのに必要な材料や作り方の詳細説明、遊び方の紹介。各カテゴリで年齢ごとにソートすることが可能。
イラストのダウンロード	園だよりや給食だよりなど、保育園で発行する資料に活用できそうなイラストデータを無料でダウンロードすることができる。イラスト点数は現在 104 点。

製作のアイデア	保育園で製作する壁面装飾や小物などの作り方を、手順とともにまとめて紹介している。
指導計画案の文例集	月案や週案などの文例を紹介している。
テンプレートのダウンロード	保育園で使用する各種テンプレートのデータを無料でダウンロードすることができる。テンプレートの点数は現在 21 点。
保育士向けのお役立ち情報	ビジネスマナーや人間関係など、保育士が日常業務で役に立つ情報を紹介している。

(3) サービスサイトの仕様について

PC 版

スマートフォン版

■クライアント環境

機能分類	機能説明
メモリ	256MB 以上推奨
ディスプレイ	画面の解像度：1240×768 ピクセル以上
OS	▼パソコン Windows Vista、7、8、8.1、10、Mac OS X ▼タブレット、スマートフォン iOS8 以上、Android4.4 以上

<p>推奨ブラウザ</p>	<p>▼パソコン Microsoft Internet Explorer 9 / 10 / 11 、Firefox(39.0)、Google Chrome(43.0)</p> <p>▼タブレット、スマートフォン Safari (iOS のみ) Android 標準ブラウザ (Android4.4 のみ)、モバイル Chrome (Android5 のみ)</p>
---------------	--

■会員登録機能について

保育士の仕事を支援するポータルサイト

ご利用規約 会員登録(無料) ログイン

おもちゃ・遊び イラスト集 製作 文例集 テンプレート・ツール 知恵袋

ももいくトップ > 無料会員登録

新規会員登録(無料)

会員登録すると待ち時間なしで各種コンテンツを開覧・ダウンロードすることができます。
会員登録済の方はこちらより[ログイン](#)してください

メールアドレス

パスワード

確認用パスワード

お名前

性別 男性 女性

生年月日

都道府県

保育資格 保育士 看護師

【新規会員登録画面】

保育士の仕事を支援するポータルサイト

ご利用規約 会員登録(無料) ログイン

おもちゃ・遊び イラスト集 製作 文例集 テンプレート・ツール 知恵袋

ももいくトップ > ログイン

ログイン

メールアドレス

パスワード

ログイン状態を保持する

パスワードを忘れた方はパスワード再設定を行ってください

【ログイン画面】

サイト内で提供するコンテンツは表示されるまでに 10 秒間の待ち時間を設けているが、会員登録をしたユーザーは待ち時間なしで、コンテンツの閲覧・無料ダウンロードをすることが可能になる。

非会員ユーザーには、待ち時間の間にももいくジョブと e ランニング学習の訴求を行い、サービス間の連携を強化している。

PC からの閲覧の場合



スマートフォンからの閲覧の場合

イラストやテンプレートのダウンロードは会員登録が必要となり、会員登録時に設定したメールアドレス宛に該当のデータを添付して自動返信される。



■管理画面の機能について

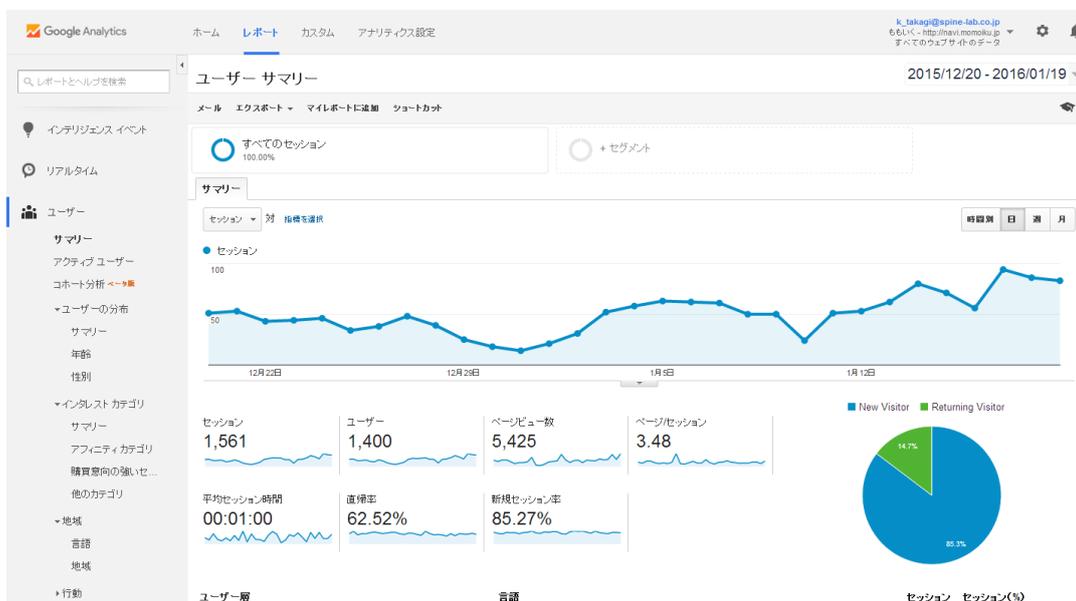


機能分類	機能説明
おもちゃ・遊び管理	おもちゃ・遊びの登録が可能。作り方やポイントなど入力のあるものだけが Web サイト上に反映される。
イラスト管理	カテゴリ毎にイラストのアップロードが可能。
製作管理	製作の登録が可能。フリースペース内に文章の記入と写真のアップロードが自由にできる。
文例集管理	「指導計画案」「お便り」「その他文例」の登録が可能。文例作成時には、対象年次や対象月などの項目も細かく設定することができる。
テンプレート管理	テンプレートのアップロードが可能。
知恵袋管理	記事の登録が可能。フリースペース内に文章の記入と写真のアップロードが自由にできる。
会員管理	登録頂いたユーザーの情報を管理。
カテゴリ管理	カテゴリページの SEO 対策における各種設定が可能。

(4) サービスサイト利用状況

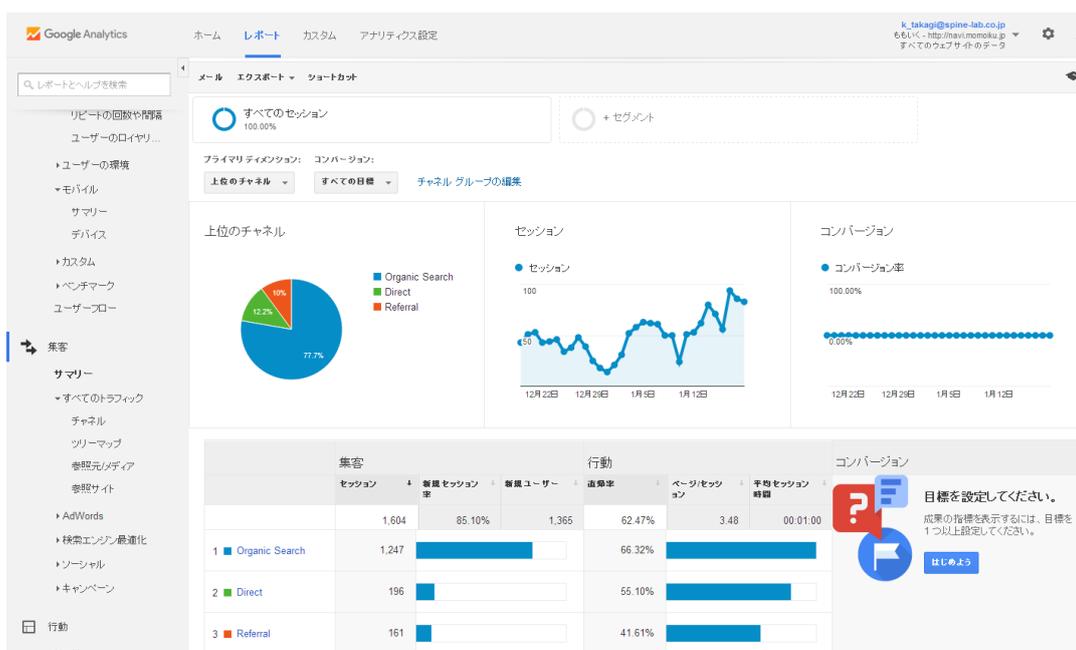
直近1ヶ月(2015/12/20~2016/1/19)の利用状況は下記の通りである。

① 閲覧ユーザー数



12月中旬頃と比較すると全体的に上昇傾向にある。サイトの運用期間が経過するにつれて、Googleからの評価が高まっていき、今後はよりサイトの露出度が増えていく可能性がある。

② アクセスの流入元



流入元を多く(77.74%)が検索エンジン(Organic Search)からのアクセスとなっている。

③ 検索キーワード

キーワード	セッション	新規セッション率	新規ユーザー	直帰率	ページ/セッション	平均セッション時間	コンバージョン率	目標の完了数	目標値
1. (not provided)	510 (41.98%)	85.49%	436 (41.05%)	63.53%	2.84	00:01:07	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
2. ももい	12 (0.99%)	25.00%	3 (0.28%)	41.67%	9.58	00:01:27	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
3. 1月 週末	9 (0.74%)	88.89%	8 (0.75%)	77.78%	3.22	00:00:10	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
4. 週末 1月	7 (0.58%)	71.43%	5 (0.47%)	85.71%	1.43	00:01:52	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
5. 0歳児 週末	6 (0.49%)	100.00%	6 (0.56%)	83.33%	2.33	00:00:44	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
6. 1月週末	6 (0.49%)	100.00%	6 (0.56%)	83.33%	1.33	00:00:02	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
7. ももいナビ	6 (0.49%)	33.33%	2 (0.19%)	16.67%	9.33	00:04:59	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
8. 年賀状 保育士	6 (0.49%)	100.00%	6 (0.56%)	100.00%	1.00	00:00:00	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
9. 2歳児 1月 週末	5 (0.41%)	100.00%	5 (0.47%)	60.00%	2.60	00:00:15	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
10. 日家 書き方 散歩	5 (0.41%)	0.00%	0 (0.00%)	100.00%	1.00	00:00:00	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
11. 保育園 野菜イラスト	5 (0.41%)	100.00%	5 (0.47%)	60.00%	1.60	00:00:10	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
12. 0歳児 1月 週末	4 (0.33%)	100.00%	4 (0.38%)	75.00%	1.75	00:00:02	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
13. 1歳児 1月 週末	4 (0.33%)	100.00%	4 (0.38%)	100.00%	1.00	00:00:00	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
14. 0歳児 1月 週末	3 (0.25%)	100.00%	3 (0.28%)	66.67%	1.33	00:00:04	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
15. 0歳児 週末 書き方	3 (0.25%)	33.33%	1 (0.09%)	100.00%	1.00	00:00:00	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
16. 0歳児 日家	3 (0.25%)	100.00%	3 (0.28%)	33.33%	2.33	00:00:28	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
17. 1月 2歳児 週末	3 (0.25%)	100.00%	3 (0.28%)	66.67%	3.33	00:00:12	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)

アクセスに至った検索キーワードは指導計画案にまつわるものが多く、作成に悩んでいる保育士が参考になりそうな情報を求めて、検索エンジンからアクセスに至ったことが想像できる。

④ 閲覧時利用端末

デバイスカテゴリ	セッション	新規セッション率	新規ユーザー	直帰率	ページ/セッション	平均セッション時間	コンバージョン率	目標の完了数	目標値
1. mobile	1,047 (67.07%)	87.68%	918 (88.92%)	64.66%	3.37	00:00:52	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
2. desktop	468 (29.98%)	81.62%	382 (28.68%)	56.41%	3.79	00:01:20	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)
3. tablet	46 (2.95%)	69.57%	32 (2.40%)	76.09%	2.67	00:00:22	0.00%	0 (0.00%)	\$0.00 (0.00%)

閲覧時に利用している端末の多くがスマートフォンからアクセスとなっている。
(66.96%)

保育士の持ち帰り業務が多いことから、移動時間や自宅での閲覧も考えられる。

⑤ 会員登録数

ID	ユーザー名	登録状況	登録日
36		確認済	01/17/2016
37		確認済	01/17/2016
34		確認済	01/16/2016
35		確認済	01/16/2016
32		確認済	01/06/2016
33		確認済	01/06/2016
31		確認済	01/05/2016
30		確認済	01/03/2016
29		確認済	12/29/2015
27		未確認	12/28/2015
28		確認済	12/28/2015
26		確認済	12/23/2015
25		確認済	12/19/2015
24		確認済	12/14/2015
22		確認済	12/09/2015
23		未確認	12/09/2015

サイトリリースから現在までの会員登録件数は 36 件。

1. 3 実証

(1) 実証実施の概要

モニター対象者

以下①～⑦の対象者に対してモニターを依頼した。

モニター対象者には、ももいくナビのサイト (<http://navi.momoiku.jp/>) を閲覧した上で設問に回答するよう依頼した。

- ①東京こども専門学校職員保育士保持者 20 名
- ②東京こども専門学校在校生 30 名
- ③横浜こども専門学校職員保育士保持者 20 名
- ④横浜こども専門学校在校生 30 名
- ⑤三幸学園内部保育施設園長 28 名
- ⑥ 三幸学園内部保育施設主任 24 名
- ⑦三幸学園内部保育施設内定者 48 名

モニター実施期間

平成 27 年 11 月 16 日 (月) ～30 日 (月)

評価用アンケートの設問内容

1. ももいくナビの印象を教えてください
 - ①役に立ちそうな情報が得られた
 - ②役に立ちそうな情報が得られなかった
 - ③情報が見やすい
 - ④情報が見つらい
 - ⑤Web上で情報が得られるため便利である
 - ⑥情報量が多い
 - ⑦情報量が少ない
 - ⑧その他

2. 得たい情報をすぐに見つけることができますか
 - ①当てはまる
 - ②やや当てはまる
 - ③どちらともいえない
 - ④やや当てはまらない
 - ⑤当てはまらない

3. ももいくナビをどのようなときに利用したいか教えてください
 - ①移動時間などの隙間時間に利用
 - ②自宅でまとまった時間内に利用
 - ③休憩時間に利用
 - ④通勤・通学中に利用
 - ⑤その他

4. どのコンテンツの内容が最も印象に残っていますか
 - ①遊びのアイデア
 - ②イラスト集
 - ③室内装飾
 - ④文例集
 - ⑤テンプレート・ツール
 - ⑥知恵袋

5. どのコンテンツの内容が最も必要とする情報でしたか
 - ①遊びのアイデア
 - ②イラスト集

- ③室内装飾
- ④文例集
- ⑤テンプレート・ツール
- ⑥知恵袋

6. 他にもももいくナビで得ることができたら良いと思う情報はございますか
()

7. ももいくナビにより得た知識は、今後の役に立ちそうですか

- ①とても役に立つ
- ②やや役に立つ
- ③どちらとも言えない
- ④あまり役に立たない
- ⑤ほとんど役に立たない

8. コンテンツの内容は随時更新予定です。今後もももいくナビを利用したいですか

- ①当てはまる
- ②やや当てはまる
- ③どちらとも言えない
- ④やや当てはまらない
- ⑤当てはまらない

9. ももいくナビを通じ、保育職への関心が増しましたか

- ①当てはまる
- ②やや当てはまる
- ③どちらとも言えない
- ④やや当てはまらない
- ⑤当てはまらない

10. ももいくナビ全般に関して、良いところ、改善すべきところ（分かりにくいと感じた所）など自由に記載してください

()

(2) サービスサイト評価

サイトモニター協力者評価

研修モニター協力者の数は以下の通りとなった。

- ⑧ 東京こども専門学校職員保育士保持者：20名（参加率 100%）
- ⑨ 東京こども専門学校在校生：30名（参加率 100%）
- ⑩ 横浜こども専門学校職員保育士保持者：16名（参加率 80%）
- ⑪ 横浜こども専門学校在校生：22名（参加率 73.3%）
- ⑫ 三幸学園内部保育施設園長：17名（参加率 60.7%）
- ⑬ 三幸学園内部保育施設主任：19名（参加率 79.1%）
- ⑭ 三幸学園内部保育施設内定者：26名（参加率 54.1%）

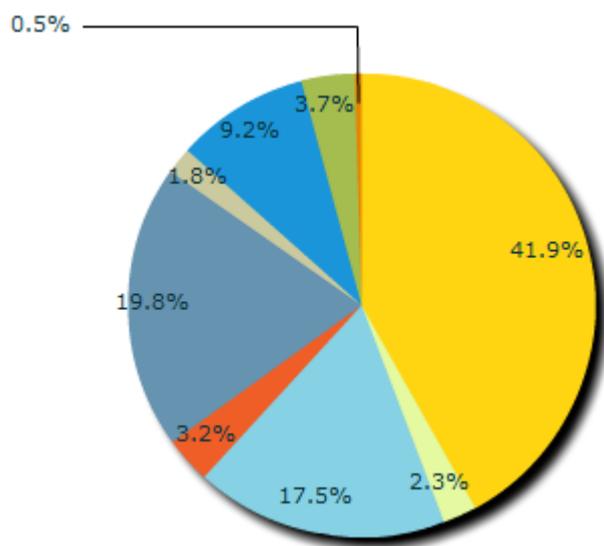
潜在保育士：36名

顕在保育士：36名

保育士資格取得予定者：78名

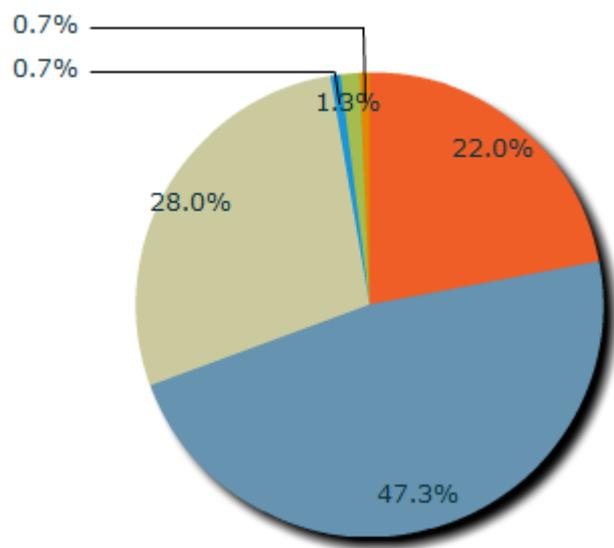
合計：150名

1. ももいくナビの印象を教えてください



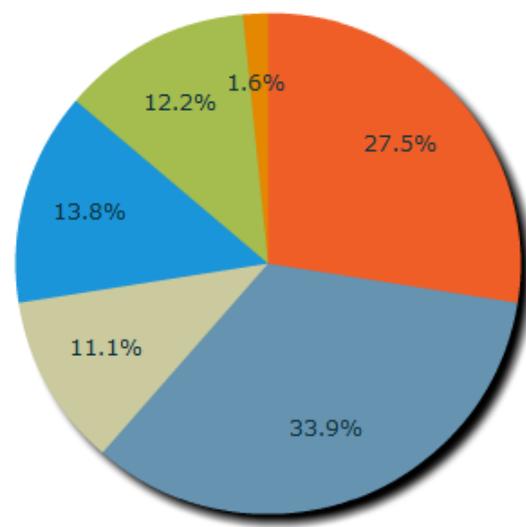
役に立ちそうな情報が得られた…41.9%
役に立ちそうな情報が得られなかった…2.3%
情報が見やすい…17.8%
情報が見づらい…3.2%
Web上で情報が得られるため便利である…19.8%
情報量が多い…1.8%
情報量が少ない…9.2%
その他…3.7%
無回答…0.5%

2. 得たい情報をすぐに見つけることができますか



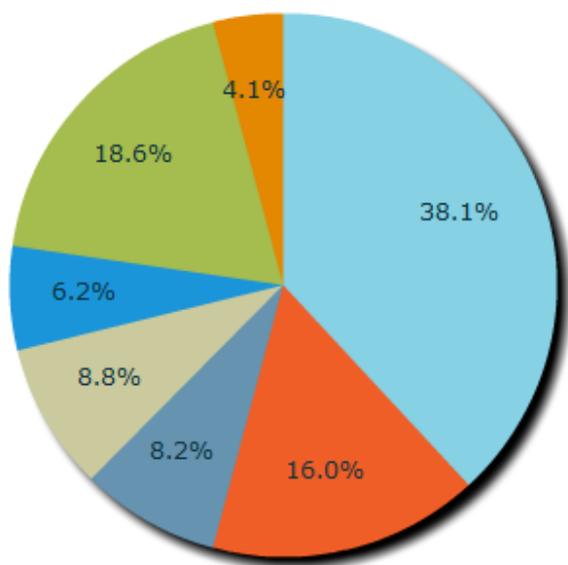
当てはまる…22.0%
 やや当てはまる…46.2%
 どちらともいえない…29.4%
 やや当てはまらない…0.7%
 当てはまらない…1.3%
 無回答…0.7%

3. ももいくナビをどのようなときに利用したいか教えてください



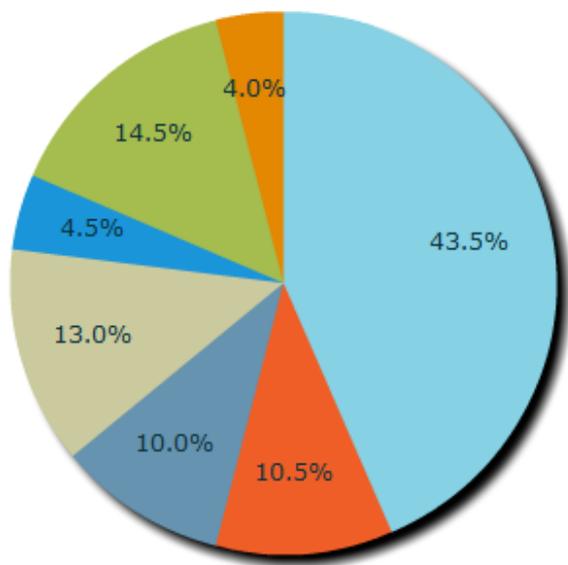
移動時間などの隙間時間に
 利用…27.5%
 自宅でまとまった時間内に
 利用…33.9%
 休憩時間に利用…11.1%
 通勤・通学中に利用…13.8%
 その他…12.2%
 無回答…1.6%

4. どのコンテンツの内容が最も印象に残っていますか



遊びのアイデア	38.1%
イラスト集	16.0%
室内装飾	8.2%
文例集	8.8%
テンプレート・ツール	6.2%
知恵袋	18.6%
無回答	4.1%

5. どのコンテンツの内容が最も必要とする情報でしたか



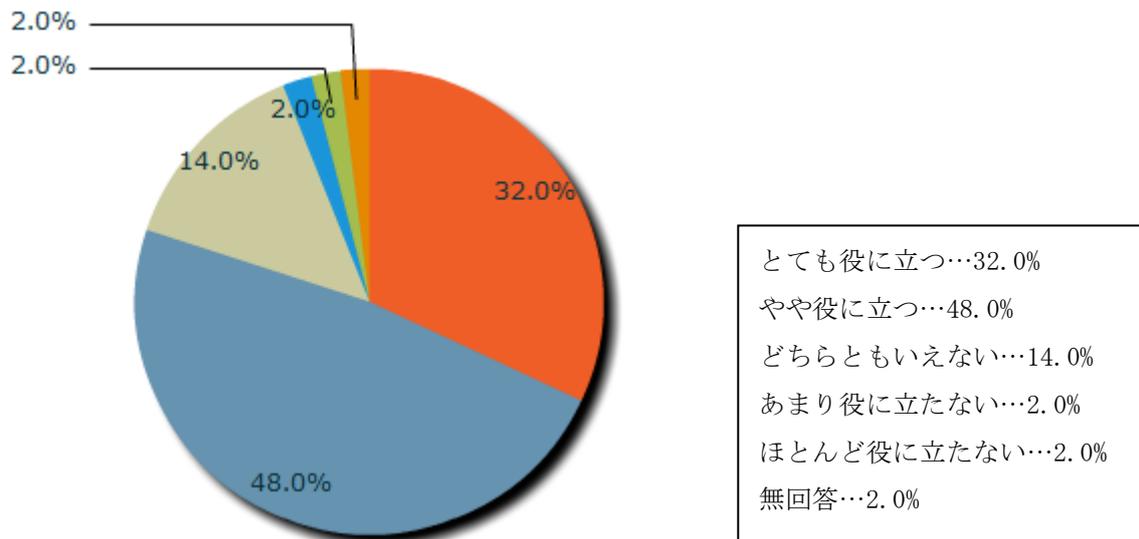
遊びのアイデア	43.5%
イラスト集	10.5%
室内装飾	10.0%
文例集	13.0%
テンプレート・ツール	4.5%
知恵袋	14.5%
無回答	4.0%

6. 他にももいくナビで得ることができたらよいと思う情報はありますか

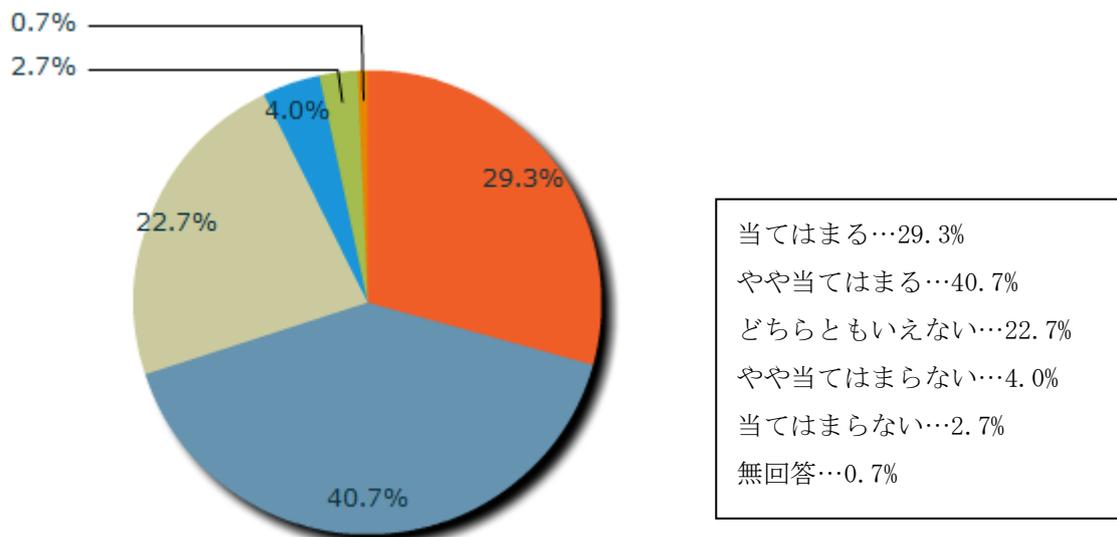
No	回答一覧(記述式)
1	文例集が見たかったのですが、準備中で見れなかったです
2	体験や手遊びなどの動画
3	保育園、幼稚園で英語が導入されているところが多い。 英語活動の情報もあると歓迎されるのではないかと。特に保育学生には英語の苦手意識の強い学生が多いので、英語活動は楽しい、と印象付けると、さらに良いと思う
4	手作りおもちゃの画像だけで、作り方が無かったので残念・・・ いいなと思うものがある⇒想像して作れ！ってことかなあ・・・と思いました。不親切
5	季節のおすすめ絵本
6	いろいろな場面でのとっさの対処法。
7	子どもの好きな曲、季節の曲の譜面。
8	楽譜
9	主な行事の内容について。
10	各家庭に配布する「おたより」など参考になる物が学べるとより良いと感じました。
11	壁画や工作、行事に役立つこと
12	保育士として知らなければならないことなど！
13	制作の過程やレポートリー
14	・他の保育士の悩みや解決方法 ・経験者からの体験談
15	気になる子どもへの支援
16	保育園や保育士に関する最近のニュース
17	手作り玩具については、どんな発達が望めるのか、次にどんな遊びにつながるのかを順序立てて配列してあると分かりやすい。
18	保育園の行事アイデア
19	特になし
20	病気や緊急時の対処法など
21	手遊びの動画があったら良い
22	特になしです。
23	とくになし
24	手遊びなど
25	子どもが怪我をした時の応急処置の仕方などが あれば良いと思います。
26	特になし
27	特にありません
28	なし
29	潜在保育士さんの本音を聞く機会を持ったら良いのでは
30	外遊びのアイデアや、なにもおもちゃがないところで遊ぶ遊び方などを紹介すると良いと思います
31	実際の保育士が行った主活動の内容(指導案)を、勉強している学生が見れるようにしてあると良い。
32	場面や年齢に応じた遊びの種類の充実。

33	・保護者対応の仕方 ・保育日誌の書き方
34	文例集を充実させてほしい
35	食育など
36	現場の話とか 戻りたい、働きたいって 思える楽しいエピソード！
37	その園での特色が得られたらよいと思う
38	特になし
39	手遊び・体操など動画
40	スキルアップに繋がる情報

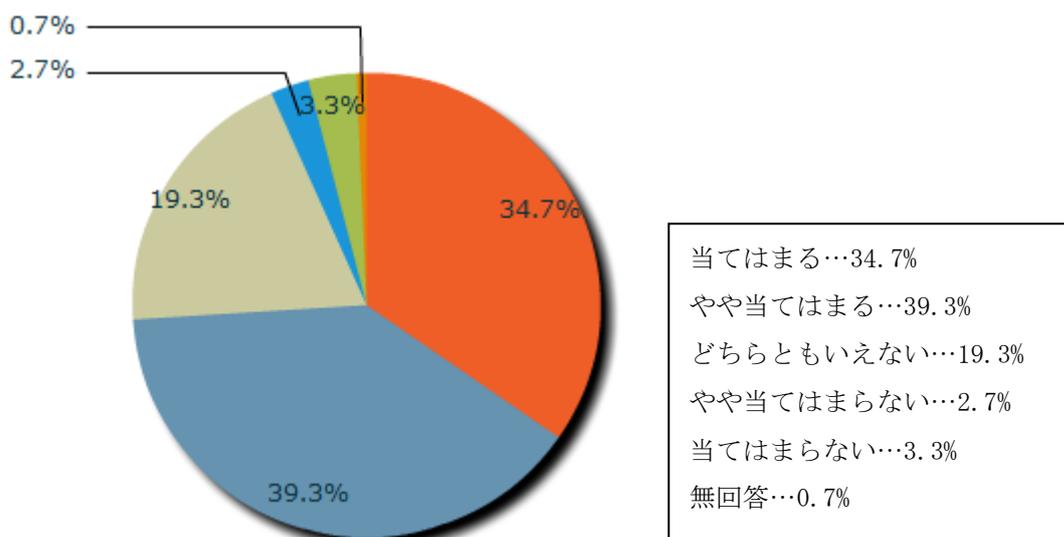
7. ももいくナビにより得た知識は、今後の役に立ちそうですか



8. コンテンツ内容は随時更新予定です。今後もももいくナビを利用したいですか



9. ももいくナビを通じ、保育職への関心が増しましたか



10. ももいくナビ全般に関して、良いところ、改善すべきところ（分かりにくいと感じた所）など自由に記載してください

No	回答一覧(記述式)
1	帳票のテンプレートは出しているのに、手作りおもちゃのレシピがないのはなぜ？
2	保育者として不安も多くこのような勉強手段があるのはとてもうれしいです。 これからも自分の保育力を磨くためにたくさん利用していきたいと思います。
3	講座があることで授業以外にも保育の知識を深めることが出来てよかった。
4	まだ更新途中なのでしょうが、手遊びの項目があるにも関わらず、何も記載されていないのが気になりました。
5	今後の更新が楽しみ。テンプレートやイラストを今後活用できたらと思う。
6	移動時間に利用できるのが良い。
7	おもちゃや遊びのことにしまして、たくさんの種類の遊びを年齢別に見れ、どのコンテンツもたくさんの種類に分かれていて情報がたくさん吸収できるのが良いと思いました。
8	装飾など、実際に現場で活かせる物が多くあり、とても良く感じました。
9	分かりやすく載っていた。
10	分かりやすくまとめているので勉強になる！
11	全体的に見やすかった。
12	コンテンツに関しては見やすく、清潔感を感じます。
13	大変、わかりやすい。見やすい。もっとやってみたい気持ちになったり、知識が得られ、保育士として、柔軟な対応ができると思う。
14	不正解の時の、説明画像などは良かったと思う。
15	本当に合っているのか疑問に思う部分があった。出典や参考文献などもあげてもらえると助かるし、もっと詳しいことを知りたい時に学びの助けとなる。
16	続きを見る際に、毎回会員登録の画面になることに少しわずらわしさを感じました。
17	まだ情報量が少ないですが、手作り玩具など増えたら参考にしたいと思います。 イラストはあまり可愛くないので、これでは私は使わないと思います。

18	携帯から気軽に見るできるので、とても使いやすかったです。 ただ、良い例と悪い例が動画になっていて、場合によっては学習しにくいので、文面でも読めるといいなと思いました。
19	トップページにその月々に応じたイラストや制作物を集約した欄が欲しいです。
20	特になし
21	分かりやすかったです!!
22	とくにスムーズにみることができました!
23	見やすくいいと思う
24	項目別に詳しく書いてあったので、分かりやすかった。
25	おもちゃの紹介は、予測される危険を記述しておいた方がよいと感じました。 赤ちゃんが飲み込んでしまいそうなものがたくさんあったので、保育の初心者には必要な情報だと思います。 もし事故があった時にこの責任も問われかねないですし、心配しすぎなくらい慎重な対応でもいいのかなと思いました。
26	e-ラーニングで質問形式、選択で事例に回答する所は、保育者の頭に残りやすく良いと思いました。 事例の種類がもう少し多くあると、より、現場で使えると思いました。
27	動画もあるので分かりやすく学習することができた。
28	保育にあまり携わったことのない人向けの内容だと思う。専門性に欠ける。
29	なし
30	手遊びやおもちゃなど、もっと詳しく載せているサイトがあります。 三幸学園ならではの特徴があると良いかと思います。 (学生のアイデアを載せるなど)
31	不安な人たちに対するアドバイスとして、プランクがあってその後保育士に 戻った人の話や体験談があると良い。
32	大きさやコンテンツなど、見やすいサイトであったと感じた。
33	せっかく記事を読もうとしても、無料会員登録が出て来ると、 正直読まなくてもいいかなという気持ちになります。
34	ジャンル別になっているため、とても見やすかったです。 文例集が、準備中で閲覧することができなかったため、早く見てみたいな。と思いました。

評価を受けて

実証協力者のアンケート回答からは、以下の内容が読み取れた。

<利用方法について>

「ももくナビをどのように利用したいか」という質問には、約 3 割の人が「自宅でまとまった時間に利用」を選択した。続いて数値が高かった回答は「移動時間などの隙間時間に利用」であった。モニターアンケート回答者の約 6 割がスマートフォンを利用し閲覧していたことが関係するのではないかと考えられる。

<コンテンツの内容に関して>

「最も印象に残ったコンテンツ」「最も必要とする情報」として回答を集めたのは「遊びのアイデア」であった。ただし、「知恵袋」が「最も印象に残ったコンテンツ」において3番目、「最も必要とする情報」において2番目に高い割合を占めたことから、保育現場に活かせるツールのみではなく、読み物として情報を提供するコンテンツも必要とされることが分かった。

また、自由記述「他にもナビで得られたらよいと思う情報」に寄せられた回答として、「現場の保育士による体験談」があるが、これはももいくジョブに掲載準備を行っている状況である。楽譜・食育に関する情報といったものは、これからコンテンツを拡充していく上で検討すべき項目である。

<サービス提供方法について>

自由記述「ももいくナビ全般に関して、良いところ、改善すべきところなど自由に記載してください」という質問には、「見やすい」「分かりやすい」という意見と合わせて、具体的な改善提案が寄せられた。例えば、更新情報をまとめて掲載してほしいという意見や、会員登録を求められると利用をするか迷うという意見があがった。これらの、サービス提供方法については、より利用者を確保するために改善すべき項目である。

Ⅲ. 分科会③「復職支援サービスの構築・運営」

1. 1 分科会③概要

分科会③「復職支援サービスの構築・運営」では、昨年度実施した保育士資格保持者対象調査および保育事業者対象調査の結果をもとに、潜在保育士の就業をサポートするサイト「ももいくジョブ」の設計・立ち上げを行った。サイトリリースは平成 27 年 11 月 1 日に行い、平成 28 年 2 月 12 日時点で復職支援サイト「ももいくジョブ」を通じた就業者（潜在保育士）は 7 名である。

なお、復職支援サイト「ももいくジョブ」は学校法人三幸学園の自主事業として製作・運営を行った。

1. 2 復職支援サービス作成

(1) サービスサイト企画案

昨年度の調査分析により、潜在保育士は、大きく 4 階層に分けられた。4 階層とは、「①経験もあり意欲も高い②意欲はあるが経験やスキルが足りない③保育士業界に興味があり、働く選択肢の一つである④関心はあるがよく知らない」である。これら 4 項目に対し同じアプローチをかけた場合、多くの復職希望者を得るという課題は解決できないと考えられる。したがって、構築する復職支援サービスサイトは、4 カテゴリに合わせた以下の施策を企画した。

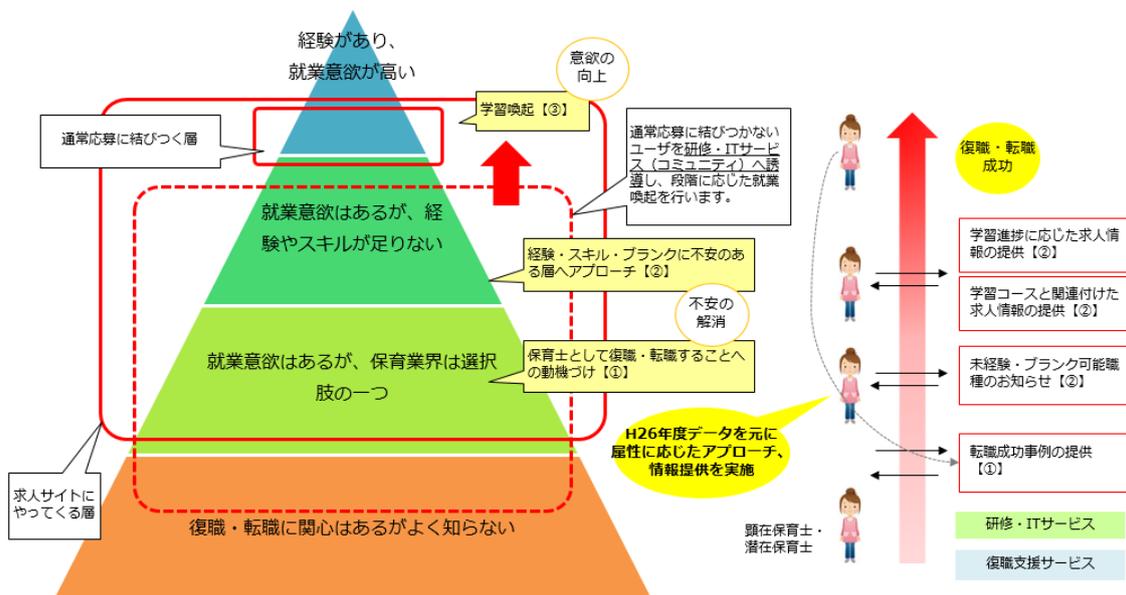
階層	属性	喚起する施策方針	施策
A	経験があり意欲が高い	適切な求人情報の提供を迅速に行う	求人情報の希望条件マッチングメール送信
B	意欲はあるが経験やスキルが足りない	・復職の不安を取り除く無料 e ラーニング ・未経験受け入れ可能な求人情報の提供	・ e ラーニング学習進捗に応じた自動メンタリングメール通知 ・ 未経験やブランク OK 求人の提供 ・ オンラインキャリアカウンセリングの提供
C	保育業界に関心があり働く選択肢の一つとして考えている	保育士として働くことに対する動機付け	昨年度アンケート結果フィードバック
D	関心はあるがよく知らない		

復職支援サービスサイトでは、A ランクユーザの確実な囲い込み、および B ランクユーザへは分科会①の e ラーニング（研修・ITサービス）との連携により、段階に応じたア

アプローチを実施できる構成を考えた。

A ランクユーザーへは、復職にフォーカスした求人情報をより多く収集するとともに、各ユーザーのニーズに合致した求人情報がサイトに存在しない場合でも、希望エリア・希望条件などを登録してもらうことで、ニーズに合致した新着求人情報が入り次第メールを送信する。

B ランクユーザーへは、就業への不安解消の一助として分科会①の無料eラーニング受講を促すとともに、学習コース、学習進捗に応じた求人情報をメールにて自動送信し、就業喚起を行う。



(2) サービスサイトの仕様について

本復職支援サービスで活用した株式会社プロシーズの求人サイト構築パッケージ JobMaker (ジョブメーカー) は、管理画面上からの求人情報登録・管理や応募者管理、サイト登録者管理だけではなく、応募促進のためのメルマガ機能やスカウト機能、求人情報を審査・確認する機能などを搭載した求人サイトシステムである。

JobMaker の主な機能一覧

メニュー	機能	詳細
ユーザー画面		
検索機能	エリア・沿線で検索する	地域や、沿線から該当するお仕事情報が検索できる機能。
	メリットなどで検索する	メリットや給与、雇用形態などから該当するお仕事情報が検索できる機能。
	ダイレクト検索する	ダイレクト該当するお仕事情報が検索できる機能。
	新着のお仕事を検索する	新着のお仕事情報が検索できる機能。新着扱い日数は初期設定で変更可能。
WEB 応募ページへボタン	お仕事情報の詳細確認後、応募するページを表示します。サイト会員登録の有無にかかわらず、応募が可能です。	
電話応募ページへボタン	お仕事情報の詳細確認後、電話番号が載ったページを表示します。(運営者はこのクリック数をカウントすることができます)	
携帯に URL を送る	このサイトの携帯版の URL をメールで携帯に送る機能です。	
マイページ登録する	検索条件管理	希望の勤務地や職種、メリットなど様々な検索条件を設定・保存しておくことが可能。
マイページ機能	メール配信設定	希望条件を登録することで、メルマガが受信できる設定を行う機能です。
	クリップボード機能	気になった情報をクリップしておけば、マイページでクリップした情報を保存しておくことができます。
	WEB 履歴書保存機能	最初に登録しておけば、応募の際に保存した履歴書を呼び出すことができます。
	応募履歴の保存機能	応募履歴を保存できます。
	メールボックス機能	応募企業とのメール履歴を確認できます。
スマホ版・携帯版トップページ	PC 版同様、注目のお仕事情報、特集機能、ピックアップ機能、急募機能、説明会情報を表示します。	
携帯版自動ログイン機能	ユーザーが携帯版で会員登録した後に再度アクセスした際、自動でログインできる機能です。	
管理者画面 ※管理権限により機能が異なる		
求人原稿を作る・編集する	新規登録・一括編集	通常の仕事情報登録、編集機能に加え、CSVでの一括登録・一括書き込み機能が搭載されます。

	検索・編集	求人情報を検索・編集・コピー・分析する機能
管理者・企業を登録・確認する	代理店情報 ※代理店は確認のみ	代理店の情報を登録・編集します。有効・無効が設定できます。
	掲載企業情報 ※代理店・掲載企業は確認のみ	掲載企業の情報を登録・編集します。有効・無効、原稿の上限数（タイプ別）が設定できます。ログインできる期間は所属の代理店が有効であること＋原稿入稿数が超えていないこと＋有効期間内であることが条件となります。
	管理者情報 ※代理店・掲載企業は確認のみ	運営者、代理店管理者、掲載企業管理者、それぞれの権限にて管理者アカウントを発行します。機能ごとに権限を設定することが可能です。
応募者・登録者を見る・メールする	応募者情報を確認する（運）（代）（企） ※応募者情報の削除や変更は不可	応募者情報を管理できます。応募者情報の既読・未読が表示されます。メール送信可能で、履歴が管理画面上で確認できます。 閲覧に際し、同じ掲載企業内で別の管理者が閲覧した場合、同じ掲載企業内での他の管理者が閲覧していない場合でも「既読」になります。ただし、代理店、運営元の閲覧は反映されません。 マイページへログインされた状態で応募した求職者とのWEBメール送受信ができます。 マイページへログインされていない状態で応募した求職者の場合は、通常のメール送信になります。
	応募者情報を CSV でダウンロードする（運）	応募者情報を CSV でダウンロードしていただけます。
	登録者情報を確認する（運）	サイト登録者の確認・削除・基本情報の編集ができます。 ※メール配信希望条件の変更は不可
	登録者情報を CSV でダウンロードする（運）	登録者情報を CSV でダウンロードしていただけます。

	メルマガの設定をする (運)	登録者へのメルマガ配信条件を管理できます。配信間隔 (1~30 日間隔から選択) を設定しておけば、会員が登録した希望条件に or 条件で送信します。 送信する仕事情報数上限値を 1~20 件で設定できます。ヘッダ、フッタ、件名、送信アドレスも編集可能です。
	登録者に希望条件メールを送信する (運)	サイト登録者のメール配信希望条件でセグメント化し、メールを送信することが可能です。
	掲載企業にメールを送信する (運)	求人情報掲載企業様にメールを送信していただけます。送信先の一覧は掲載中になっている仕事情報の応募先メールアドレスを抽出します。
	登録者にスカウトメールを送信する (企)	サイト登録者のスキル・資格でセグメント化し、掲載企業がスカウトメールを送信することが可能です。運営者はスカウトメールの設定として、ヘッダ、フッタ、件名、送信アドレスが編集可能です。
	メール配信履歴を確認する (運)	登録者・掲載企業へのメール配信履歴を確認していただけます。
	メール配信履歴を CSV でダウンロードする (運)	行ったメール配信の履歴を CSV でダウンロードしていただけます。
コンテンツを設定・編集する	特集 (リスト)	掲載情報を選択し、リスト表示として TOP よりリンクを貼ることが可能です。
	特集 (URL)	URL を設定し、TOP よりリンクを貼ることが可能です。※テキスト・バナーとも OK
	リンク集	URL を設定し、TOP よりリンクを貼ることが可能です。※テキスト・バナーとも OK
	急募情報	個別原稿へのリンクをサイト TOP ページに設定することが可能です。
	ピックアップ情報	メリット・職種カテゴリをピックアップして誘導させることが可能です。
	説明会情報	仕事情報とは別に、説明会・セミナー情報を設定できます。セミナー参加者を受け付けることができ、管理画面から参加者が確認できます。

	トピックス管理	TOP ページに新着トピックスを設置できます。 文字には URL リンクも貼ることができます。
	フリーコンテンツ	記事タイプ、フォトアルバムタイプの 2 パターンのフリーコンテンツを作成することが可能です。タグも一部許可されます。設置したページは URL が発行されますので、特集やトピックスなどとリンクさせることが可能です。
サイトの初期設定をする	運営者情報	サイト名、運営会社名、メールアドレスなどの基本情報を登録します。
	管理メニュー	使用する管理メニューを選択します。
	エリア TOP	新着のお仕事日数、注目のお仕事掲載タイプなど、TOP ページ表示設定を行います。
	掲載タイプ	3 パターンの掲載タイプの有効・無効を設定します。
	課金機能	課金タイプ、料金タイプの登録・編集・設定を行います。
検索キーを登録・変更する	職種検索キー	職種検索キーを追加・修正（設定）します。
	エリア検索キー	エリア検索キーを追加・修正（設定）します。
	都道府県検索キー	都道府県検索キーを追加・修正（設定）します。
	市区町村検索キー	市区町村検索キーを追加・修正（設定）します。
	地域グループ検索キー	地域グループ検索キーを追加・修正（設定）します。
	沿線検索キー	沿線検索キーを追加・修正（設定）します。
	駅検索キー	駅検索キーを追加・修正（設定）します。
	雇用形態検索キー	雇用形態検索キーを追加・修正（設定）します。
	資格検索キー	資格検索キーを追加・修正（設定）します。
	勤務時間検索キー	勤務時間検索キーを追加・修正（設定）します。
	給与検索キー	給与検索キーを追加・修正（設定）します。
こだわり・メリット検索キー	こだわり・メリットを追加・修正（設定）します。	

入力項目を設定する	仕事情報	仕事情報項目を設定します。
	代理店情報	代理店情報の項目を設定します。
	掲載企業情報	掲載企業の項目を設定します。
	アカウント発行	アカウント発行に必要な項目を設定します。
	応募者情報	応募者データの項目を設定します。
	サイト会員	サイト会員の項目を設定します。
	掲載タイプ	3 パターンの掲載タイプの有効・無効を設定します。
	スキル項目	スカウト設定を行うスキル項目を設定します。
サイトを分析する	閲覧数・応募数・登録数を見る	月別の PC・携帯別の仕事情報閲覧数、応募数およびサイト登録者数を確認できます。CSVダウンロードも可能です。
	各原稿の閲覧数・応募数・登録数をダウンロード	原稿別の仕事情報閲覧数、応募数およびサイト登録者数が確認できる CSV ダウンロード機能です。
	メリット別のクリック数を見る	メリットとして設定した項目の月別クリック数を確認できます。
	職種別のクリック数を見る	職種キーの月別クリック数を確認できます。

JobMaker の動作環境

【PC】

- ・ Microsoft Internet Explorer バージョン 9.0、10.0、11.0
- ・ Google Chrome (最新)
- ・ Firefox (最新)

【スマートフォン】

◇iOS

バージョン：7.x、8.x

ブラウザ：Safari

◇Android

バージョン：4.2、4.3、4.4

ブラウザ：ブラウザ（地球アイコンのブラウザ）および Chrome

※ 上記以外のブラウザにつきましては、正常に動作しない可能性があります。

※ Macintosh 版のブラウザは、一部対応していないサービスがあります。

画面仕様について

画面仕様は、以下の通り。

●PC : TOP ページ

- ① 復職にフォーカスした求人メリット（ブランク OK、研修制度あり、時短勤務 OK の 3 項目）をバナー表示し、求人検索を促す。
- ② フリーワード検索、職種検索（より詳しい職種検索）、都道府県・エリア検索、路線・最寄り駅検索、雇用形態検索、給与検索の 9 項目を設け、「さらに条件を指定する」とさまざまなメリット項目で求人検索できるようにする。
- ③ 分科会①にて作成したeラーニング講座（ももいくゼミ）および分科会②で作成した保育士情報コミュニティ（ももいくナビ）へのリンクを設置する。
- ④ 情報のフレッシュさを保つため、時節やご要望などに応じて、特集を組めるスペースを用意する。

他、ニュース・トピックスの随時配信や新着の求人原稿のランダム表示（12件）を行ったり、前日のアクセス数ランキングを集計・表示したりするなど、サイト情報のフレッシュさを全体的に保つ構造とする。



●スマートフォン：TOP ページ

パソコンサイトと連動した情報表示が可能なほか、スマートフォン独自の表示、特集設置も可能な構造とする。

- ① PC版と同様に、復職にフォーカスした求人メリット（ブランクOK、研修制度あり、時短勤務OKの3項目）をバナー表示し、求人検索を促す。
- ② エリア検索、路線検索、職種検索、メリット検索、新着検索、まとめて検索の6項目を設け、それぞれの検索ページへ遷移する。
- ③ ももいくからのニュース、トピックスを随時配信する（PC版とも連動して配信）。

他、パソコン版同様に求人情報を写真付でランダム配信し、新規訪問者へもリピーターの方へも、常に新しい情報をアピールできるよう運用・設定を行う。



②復職の不安を取り除く無料eラーニングサイトへ誘導コンテンツ

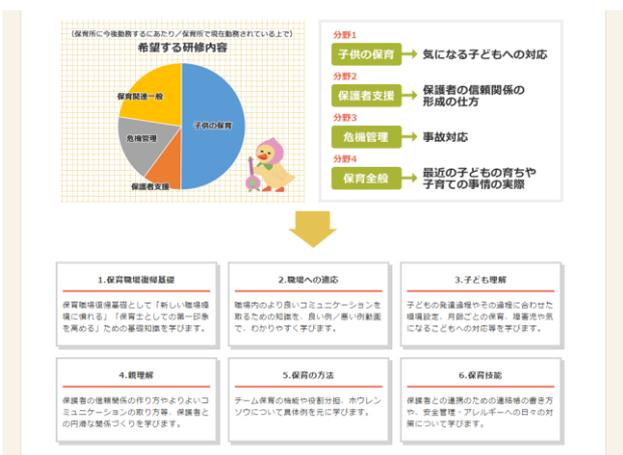
分科会①にて作成した無料eラーニングの登録を促進するページを作成する。

紹介ページ内では、全体の学習カリキュラムを記載し最近の保育職にとって必要なカリキュラムが揃っていることを伝えるとともに、実際のeラーニングのデモ画面を設置し動画とクイズ型学習により分かりやすい解説が展開されることを伝える。
また、受講自体の不安を除くための「よくある質問」を設ける。

●eラーニングサイトへの誘導



・デモ動画を配信し、実際の講座風景を確認できる画面を設置



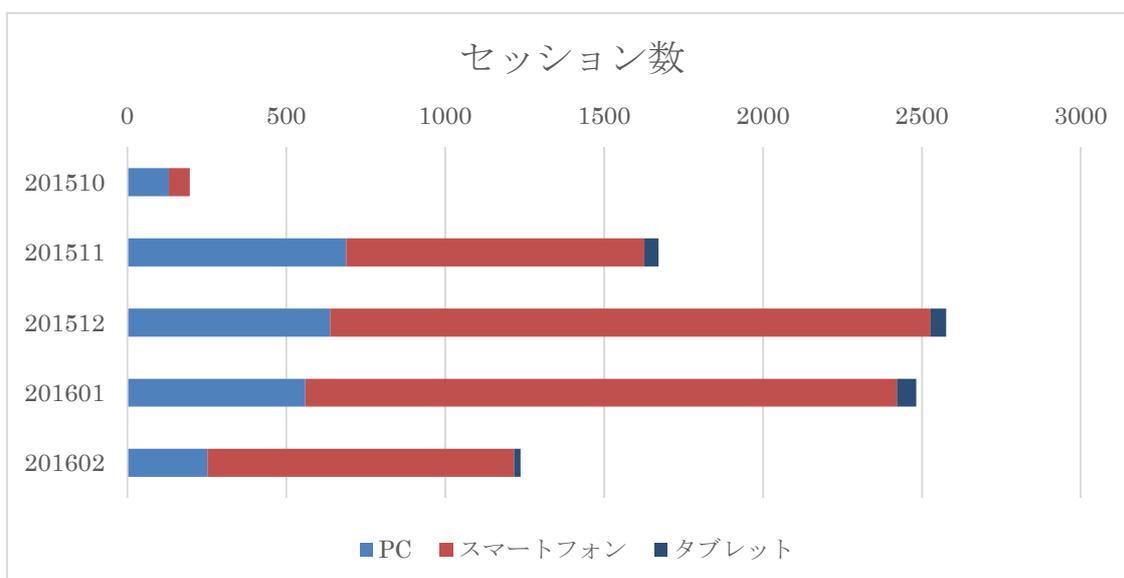
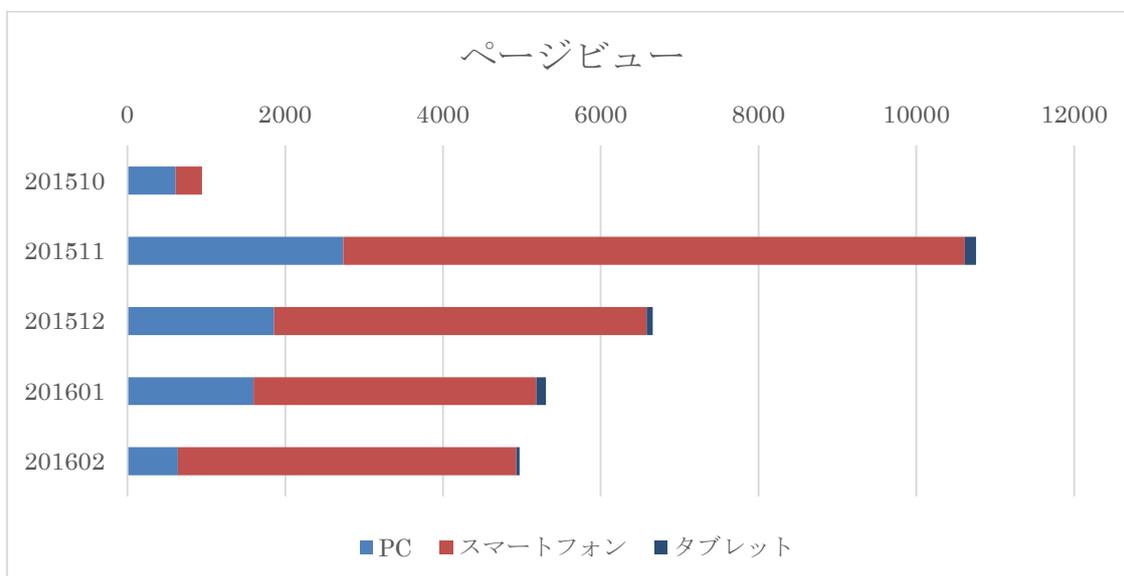
・前年度のアンケート「希望する研修内容」を元に作成したカリキュラムを詳細に表示し、登録促進を行う。

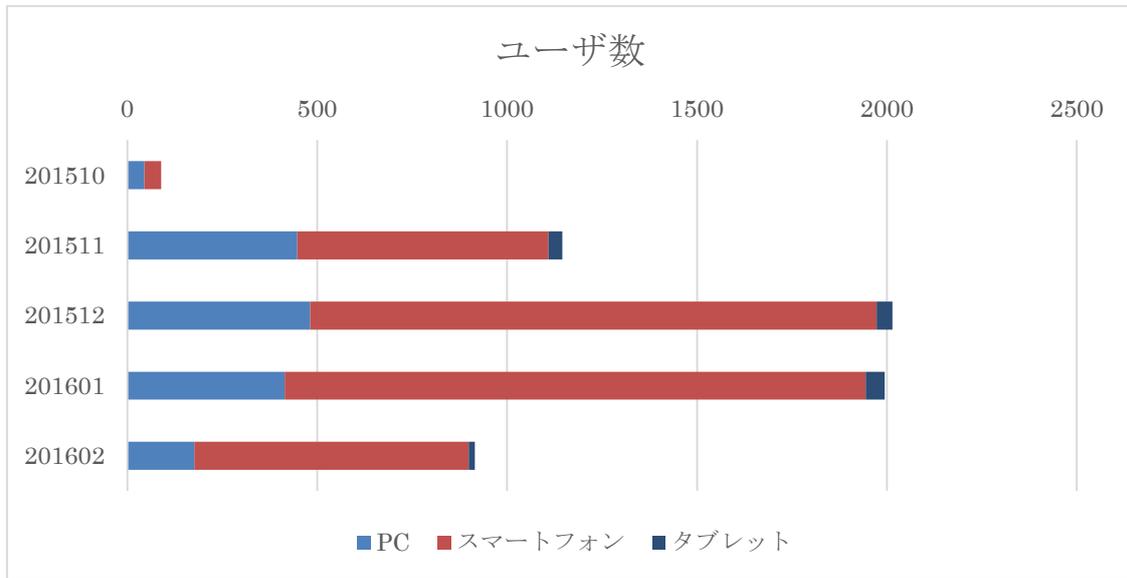


<全体アクセス状況（月別）2016年2月14日時点>

	PC			スマートフォン			タブレット			総計		
	PV	セッション数	ユーザ数	PV	セッション数	ユーザ数	PV	セッション数	ユーザ数	PV	セッション数	ユーザ数
201510	612	130	45	332	66	44				944	196	89
201511	2737	688	447	7877	939	662	144	44	36	10758	1671	1145
201512	1858	638	481	4724	1890	1492	78	48	42	6660	2576	2015
201601	1597	560	414	3586	1861	1530	121	61	50	5304	2482	1994
201602	641	252	176	4288	965	723	43	20	16	4972	1237	915

アクセスユーザ数の多かった12月、1月のうち、スマートフォンユーザの割合が74～77%と高い状況にある。





<応募者状況 2016年2月14日時点>

応募機器

PC	9
スマートフォン	15

応募者住所

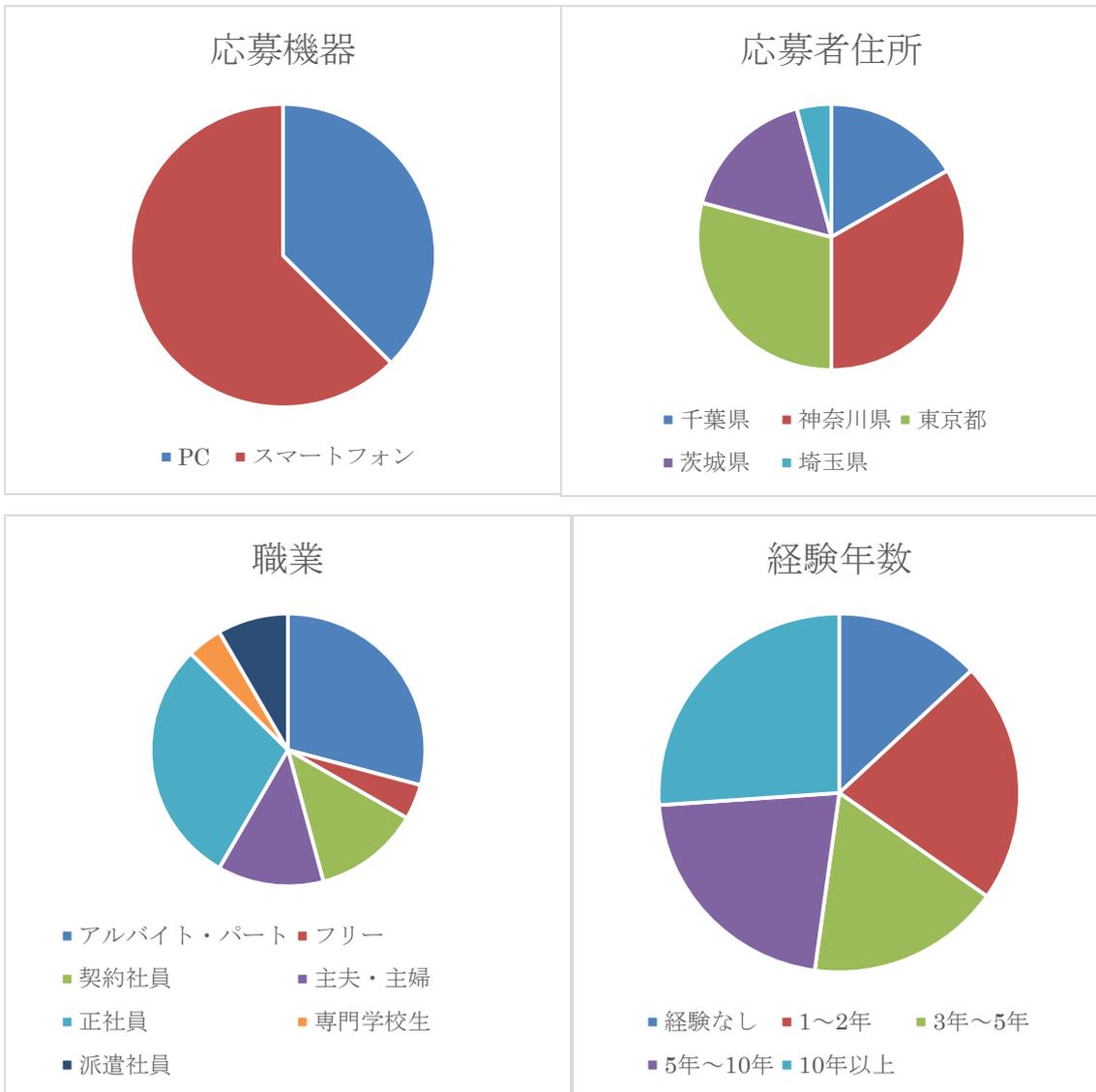
千葉県	4
神奈川県	8
東京都	7
茨城県	4
埼玉県	1

現在の職業

アルバイト・パート	7
フリー	1
契約社員	3
主夫・主婦	3
正社員	7
専門学校生	1
派遣社員	2

経験年数

経験なし	3
1～2年	5
3年～5年	4
5年～10年	5
10年以上	6



<応募者のコメント（一部抜粋）>

- ・新卒で保育園に就職し、紆余曲折あり一度離れたものの、自分の子供達やお世話になっている保育園の先生と関わる中で、子供に関わる仕事に強く魅力を感じ、もう一度挑戦したいとおもいました。（41歳／女性）
- ・出産の為離職、それまで幼稚園でクラス担任を、保育園では主に乳児の保育補助の経験があります。現在1歳の子どもがいますが職場復帰の為、育児を両立しながら続けられる経験を生かしたお仕事を前向きに考えております。（30歳／女性）

事業成果

今年度実施した事業の主な事業成果は以下の通りである。

(1) 研修プログラムの改良・提供

昨年度作成したeラーニング研修7本(6分野+オリエンテーション)の実証結果を受け、指摘内容を改善の上6分野20章、61単元(各単元約5分)のeラーニングを新たに製作した。一般への公開は平成27年11月1日より、新規に立ち上げたサイト「ももいくゼミ」上で行っている。一般への公開と併せ研修の実証(対象:三幸学園内部保育士養成校在校生・保育士資格を保持している教員・保育施設園長・主任・保育士内定者200名内、回答者166名)を行い、研修への満足度に関する回答は4項目全てにおいて前年度より評価を伸ばす結果となった。また、「ももいくゼミ」の会員登録数は2月12日時点で131名となっている。

(2) 保育情報サイトの構築・運営

潜在保育士の興味・関心の喚起を主な目的とし、「ももいく」ナビという保育情報サイトを製作・運営した。一般への公開は「ももいくゼミ」「ももいくジョブ」同様に平成27年11月1日であった。また、保育情報サイト「ももいくナビ」の一般公開と併せ、サイトの実証(対象:三幸学園内部保育士養成校在校生・保育士資格を保持している教員・保育施設園長・主任・保育士内定者200名内、回答者150名)を行った。サイトの印象を問う設問では、「役に立ちそうな情報が得られた」「Web上で情報が得られるため便利である」「情報が見やすい」というサイトに対する好印象の評価が上位3項目を占めた。また、「得たい情報をすぐに見つけることができますか」「ももいくナビにより得た知識は、今後の役に立ちそうですか」「今後もももいくナビを利用したいですか」「ももいくナビを通じ、保育職への関心が増しましたか」という設問に対し、「当てはまる」「やや当てはまる」という回答が約7割を占めた。2月12日時点における「ももいくナビ」の会員登録数は262名となっている。

(6) 復職支援サイトの構築・運営

潜在保育士を実際に就業させることを目的とし、「ももいくジョブ」という復職支援サイトを製作・運営した。一般への公開は平成27年11月1日であった。様々な雇用形態の求人情報を提供するだけでなく、復職に向けたキャリア相談窓口の設置・昨年度の保育士資格保持者対象アンケートの結果公開等を行った。2月12日時点における「ももいくジョブ」の会員登録数は205名、「ももいくジョブ」を通じた就業者(潜在保育士)は7名である。

女性の学び直しプログラムポータルサイトについて

平成 27 年度事業として、保育士に限らず、成長中核人材事業における「女性の学び直しプログラム」に対してポータル化を文部科学省と相談をしながら実施した。製作したポータルサイト「成長中核ポータル」には、以下 19 の学校・団体に登録許可をいただいた。各事業の平成 27 年度成果報告書を平成 28 年 3 月一週目を目処に登録する。

【掲載予定 学校・団体】

- ①学校法人小山学園 専門学校東京工科自動車大学校
- ②学校法人小山学園 専門学校東京テクニカルカレッジ
- ③学校法人シモゾノ学園 国際動物専門学校
- ④学校法人敬心学園 日本福祉教育専門学校
- ⑤学校法人宮崎総合学院 小林看護医療専門学校
- ⑥公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会
- ⑦公益社団法人日本医師会
- ⑧一般社団法人愛知県現任保育士研修運営協議会
- ⑨学校法人篠原学園 篠原保育医療情報専門学校
- ⑩学校法人タイケン学園 日本ウェルネススポーツ専門学校
- ⑪学校法人国際学院 国際学院埼玉短期大学
- ⑫学校法人新潟総合学院 国際メディカルテクノロジー専門学校
- ⑬学校法人メイ・ウシヤマ学園 ハリウッド大学院大学
- ⑭学校法人東京安達学園 専門学校東京ビジュアルアーツ
- ⑮学校法人大美学園 大阪美容専門学校
- ⑯学校法人片柳学園 日本工学院専門学校
- ⑰学校法人片柳学園 日本工学院八王子専門学校
- ⑱特定非営利活動法人男女共同参画フォーラムしずおか 静岡市女性会館
- ⑲国立大学法人九州大学

成果報告会当日資料

成果報告会

文部科学省
平成27年度「成長分野等における中核的専門人材養成等の
戦略的推進」事業

「保育分野における中核的専門人材養成等の
戦略的推進による潜在保育士の就職・再就職
および長期就労支援事業」

- 【次第】
1. 理事長挨拶
 2. 昨年度の取組み及び本年度の取組み概要
 3. 分科会①の報告
 4. 研修プログラム～ダイジェスト版の視聴
 5. 分科会②の報告
 6. 分科会③の報告
 7. 今後の事業展開について
 8. 識者評価 1
 9. 識者評価 2
 10. 質疑応答

1. 理事長挨拶

学校法人 三幸学園
理事長 昼間 一彦

2. 昨年度の取組み及び 本年度の取組み概要

学校法人 三幸学園
事業開発室 室長 西條 康介

平成26年度取組み概要

<平成26年度目標>
潜在保育士の就職・再就職に向けた研修の完成

保育実施委員会

分科会① 研修プログラムの開発・実証	分科会② 保育士コミュニティの構築	分科会③ 保育実業者ネットワーク構築
<ul style="list-style-type: none"> ・東京未来大学 ・小田原短期大学 ・ほけっとランド ・株式会社プロセス 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京こども専門学校 ・横浜こども専門学校 (他企業併設校) ・株式会社プロセス 	<ul style="list-style-type: none"> ・ほけっとランド ・株式会社日本教育 クリエイティブ ・株式会社プロセス

<平成26年度目標>
潜在保育士の就職・再就職に向けた研修の完成

分科会① 研修プログラムの開発・実証	分科会② 保育士コミュニティの構築	分科会③ 保育実業者ネットワーク構築
潜在保育士を含む保育士資格保持者の ニーズ調査	保育実業者の ニーズ調査	
研修プログラム (α版) の作成	次年度に向けた 保育士コミュニティ設計	次年度に向けた 保育実業者ネットワーク設計
研修プログラム (β版) の作成	α版の実証	
6分野+オリエンテーション 計7本のeラーニングを作成		

平成26年度に実施した調査結果

調査対象者：潜在・顕在保育士 1,150名、保育施設長 120名
 主な調査項目：就業に当たってのモチベーション、就業中のストレス
 (調査全体を通して)

・潜在保育士、顕在保育士、保育施設長の3者に関連する調査として、
 保育士のストレスポイントは「子供の命、安全に責任を持つこと」、
 「コミュニケーション」「事故対応」の数値が高かった

【潜在保育士と顕在保育士】

・保育士のストレス不安ポイントの2者の比較として、顕在保育士は
 「給与」の数値が高く、潜在保育士は「体力がついていくか」の数値が高かった

【保育士資格保持者と保育士資格者】

・保育士資格者が求める人材像として「園の保育者に合入る」の割合が高かった。
 合わせて、保育士資格者は、保育士資格保持者と比較して、保育士のストレス・
 不安ポイントとして「園の保育者の不一致」を選択した割合が高かった
 ・保育士資格保持者と比べ、保育士資格者は希望する研修内容として
 「保育記録の書き方」を選択した割合が高かった

分科 No. 講座名

オリエンテーション-保育士として働くとは-

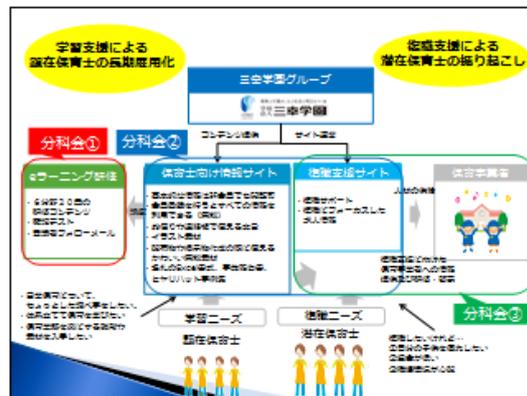
- 1 障害児、気になる子ども
- 2 新しい保育制度、保護者とのコミュニケーション
- 3 安全管理-アレルギー
- 4 職場内のよりよいコミュニケーション
- 5 月齢ごとの保育
- 6 保育の幅員 保護者との連携 「連絡帳」



平成27年度取組み概要

＜平成27年度目標＞
 潜在保育士60名の就業

保育実施委員会



3. 分科会①の報告

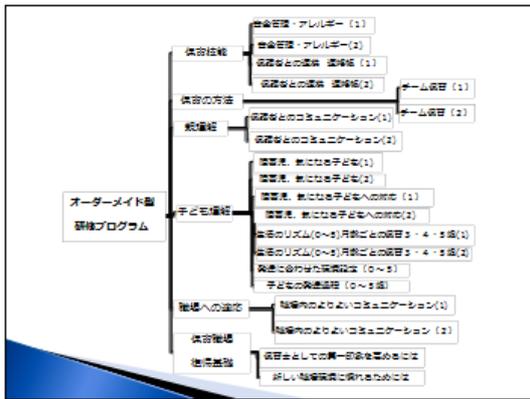
小田原短期大学
 保育学科 学科長 吉田 真理

昨年度調査のまとめ

- ・潜在保育士の保育職就労に対する不安は、顕在保育士よりも高い
 ⇒ 潜在保育士の不安の緩和
- ・潜在保育士と顕在保育士では、求めるサポートや希望する研修が異なる
 ⇒ ニーズに応じたサポート・研修が必要
- ・不安・ストレスの程度により求める研修は異なる
 ⇒ 潜在・顕在保育士を一括りにせず、カスタマイズされたオーダーメイド型研修が求められる。



より研修項目を拡充させ、
 受講者本人によるカスタマイズを可能にする



平成26年度実証結果

研修の長さ

- 研修の内容によっては、視聴者が「長い」と感じるものがあった
- 一方で、重要だと思われるポイントが深め、時間をかけて説明すべきという意見があった

講師プレゼン・教材の見せ方

- 講師プレゼンスキルへの指摘があった。服装・表情に明るさ、物わかりさ・言葉の抑揚を求める声が多かった。
- パワーポイントの文字の小ささ、文字数の多さへの指摘があった。

研修統計

- 一方的な語りではなく、視聴者に考えさせる部分が1/4という指摘があった。
- 潜在保育士対象としては、内容のハードルが高いのではないかという指摘があった。

実証結果を受けた改善点

研修の長さ

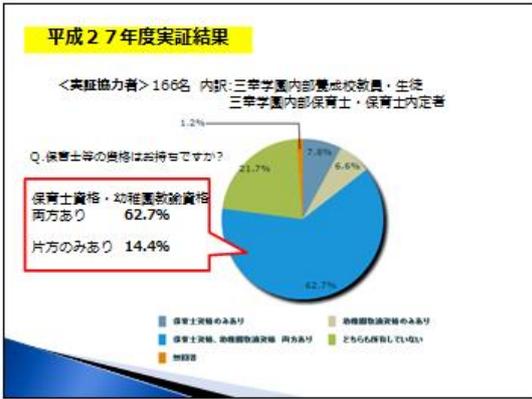
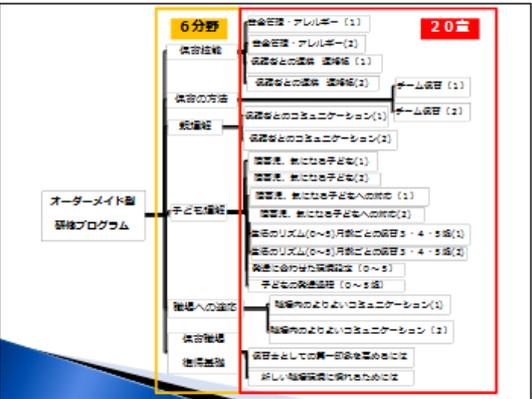
- 6分を20章に分け、さらに各章を3つのユニットに分ける。
- 一つのユニットは選択式クイズ、動画2本（良い例・悪い例）を含み、5分程度で視聴できる内容とする。
- 重要だと思われるポイントは、各ユニットの最後にまとめとして表示させる。

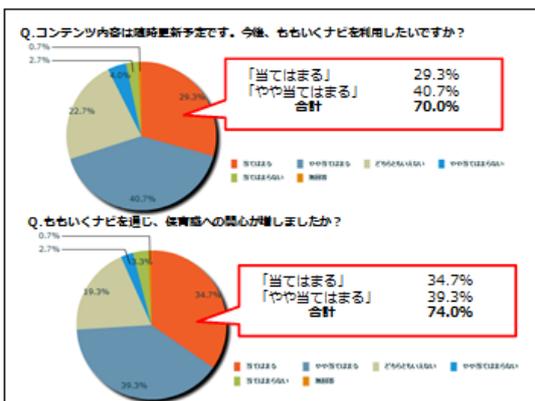
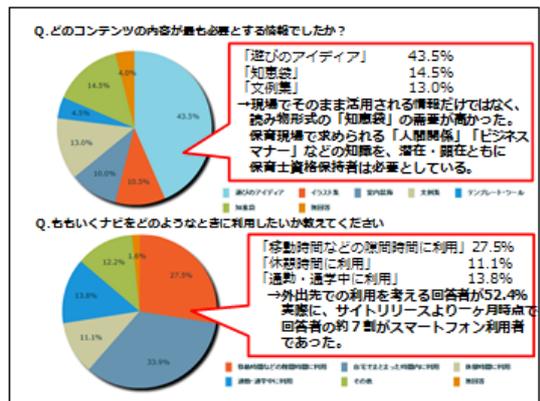
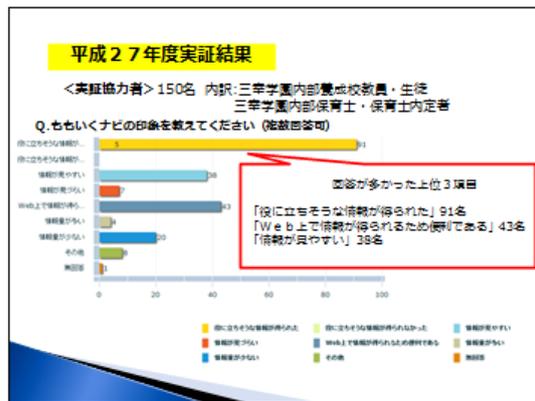
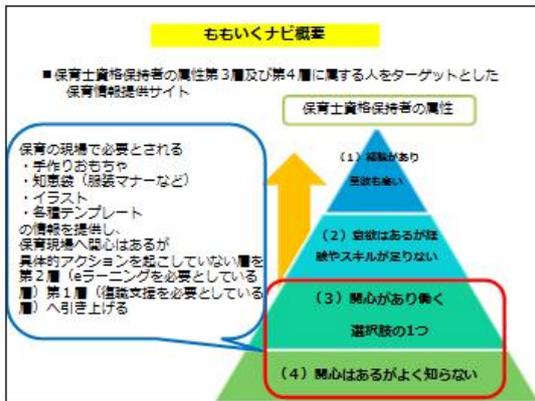
講師プレゼン・教材の見せ方

- 研修のナビゲーターはキャラクターを使用し、キャラクターの発言は全て演出して表示する。動画内の発言はプロを起用、ナレーションもプロのナレーターによるものとする。

研修統計

- クイズを最初に設定し、受講者が考える部分を絞る。
- オリエンテーション部分に替えて、【保育現場事情基礎】という分野を絞ることで不安解消、それによるモチベーション向上をねらう。さらに、研修統計の改良により、学びやすくなった、且つポイントが分かりやすくなったことでより一層の不安解消に繋がる。





- ### 次年度の目標
- コンテンツの更なる拡充
 - アンケートの自由記述で複数要望があったコンテンツ追加 (「現場へ戻りたい、就業したいと思える体験談」「保育士や保育士に関する最近のニュース」「手遊び・体操などの動画コンテンツ」…等)
 - アンケートにおいて需要が高いと分かったコンテンツの強化 (「遊びのアイデア」「知恵袋」「文房具」…等)
 - ももいくゼミ・ももいくジョブへの誘導促進
 - 「関心喚起サイト」としての役割を強化
 - 不安解消のみではなく、要望があったコンテンツ「現場へ戻りたい、就業したいと思える体験談」等、(関心意欲を生む)コンテンツを追加
 - 3サイトの相互リンクを強化

6. 分科会③の報告

学校法人 三幸学園
事業開発室 室長 西條 康介

昨年度取組み概要

保育事業者対象調査を実施（調査対象者：保育園施設長120名）
主な調査項目：就業に当たってのモチベーション、就業中のストレス

【保育士資格保持者と保育事業者】
・保育事業者が求める人材像として「園の保育観に合う人」の割合が高かった。
合わせて、保育事業者は、保育士資格保持者と比較して、保育士のストレス・不安ポイントとして「**園の保育観の不一致**」を選択した割合が高かった

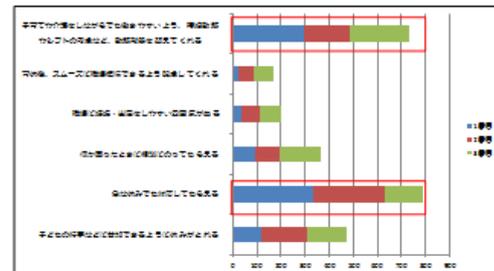
保育士資格保持者、保育事業者ともに保育観を重視する一方で
乖離が起こっている現場が多いと予想される

就職マッチングサイトに、就業にあたっての不安・躊躇での
人間関係等の相談を行えるカウンセリング窓口を設置

ももいくゼミにおいてキャリア相談サービスを提供

潜在保育士対象調査（回答者907人）

保育現場で働く上で必要なサポート内容や下取りの中から優先順位の高い順に3つ選んでください



就職マッチングサイトにおいて、様々な勤務形態を提案、
時短勤務などの福利厚生を明示する

多様な就労条件を提示する
ことで僱用の可能性を広げる

ももいくゼミ・
ももいくナビへの誘導

今年度の取組み結果

1月3日時点（リリースより2ヶ月）における
保育士応募者数 23名

潜在保育士採用数 7名

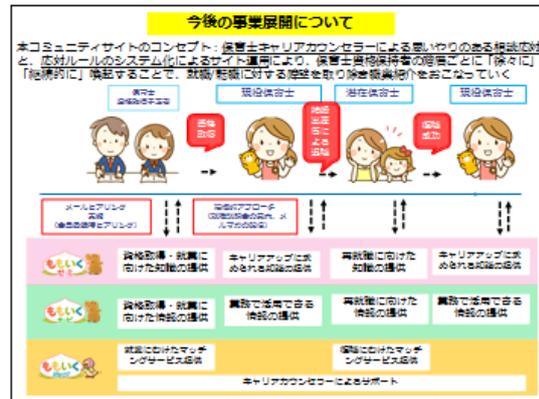
次年度の目標

■提供する求人内容の充実
→利用者増加につなげる
（H27年度仕事情報閲覧数：11月→2,450 12月→2,951）
【目標】仕事情報閲覧数 45,360/年（月3,780/月）

2ヶ月間 合計閲覧数：約5,400 採用数：7名
次年度採用 60名→今年度より1.4倍/月の閲覧数を必要とする
年間約45,360の閲覧を獲得

7. 今後の事業展開について

学校法人 三幸学園
事業開発室 室長 西條 康介



8. 識者評価 1

文部科学省 生涯学習政策局
生涯学習推進課 専修学校教育振興室
室長補佐 倉本 光正

9. 識者評価 2

明治学院大学 学長特別補佐
伊藤 健二

10. 質疑応答

平成27年度 文部科学省委託事業
成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進事業
保育分野における中核的専門人材養成等の戦略的推進による
潜在保育士の就職・再就職および長期就労支援事業

成 果 報 告 書

平成28年2月29日印刷
学校法人三幸学園 東京こども専門学校

〒113-0034
東京都文京区湯島2-19-1